

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

(証券取引法第24条第1項に基づく報告書)

事業年度 自 昭和54年4月1日
(第84期) 至 昭和55年3月31日

大 蔵 大 臣 殿

昭和55年6月30日提出

会 社 名 三井東圧化学株式会社

英 訳 名 Mitsui Toatsu Chemicals, Inc.

代表者の
役職氏名 取締役社長 松葉谷 誠



本店の所在の場所 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 電話(581)6111

連 絡 者 総務部主査 西 道 生

もよりの連絡場所 本店所在の場所、連絡者に同じ

有価証券報告書の写しを縦覧に供する場所

名 称	所 在 地
東京証券取引所	東京都中央区日本橋兜町1丁目6番地
大阪証券取引所	大阪市東区北浜2丁目1番地
名古屋証券取引所	名古屋市中区栄三丁目3番17号
京都証券取引所	京都市下京区四条通東洞院東入立売西町66番地
福岡証券取引所	福岡市中央区天神2丁目14番2号
札幌証券取引所	札幌市中央区南一条西5丁目14番地の1
新潟証券取引所	新潟市上大川前通八番町1245番地
広島証券取引所	広島市中区銀山町14番18号

(本書面の枚数 表紙共58枚)

目

次

	頁
第 1 会社の概況	1
1. 会社の設立年月日	1
2. 資本金の推移	1
3. 株式の総数	1
4. 株式の状況	1
5. 1株当りの配当等の推移	2
6. 株価及び株式売買高の推移	2
7. 役員の略歴及び所有株式	3
8. 従業員の状況	6
第 2 事業の概況	7
1. 会社の目的及び事業の内容	7
2. 経営上の重要な契約	9
第 3 営業の状況	12
1. 概況	12
2. 生産能力	13
3. 生産実績	14
4. 受注状況と生産計画	18
5. 販売実績	19
第 4 設備の状況	21
1. 設備	21
2. 設備の新設、重要な拡充若しくは改修又はこれらの計画	24
3. 固定資産の売却、撤去又は滅失	24
第 5 経理の状況	25
1. 財務諸表	26
2. 主な資産・負債及び収支の内容	45
3. 資金繰状況	51
4. その他	52
第 6 親会社及び子会社に関する事項	53
1. 親会社に関する事項	53
2. 子会社に関する事項	53
3. 連結財務諸表に関する事項	53
第 7 株式事務の概要	54

第 1 会 社 の 概 況

1. 会社の設立年月日

昭和 8 年 4 月 8 日

2. 資本金の推移

年 月 日	増 資 額	増資後資本金	摘 要
昭和 50 年 3 月 31 日	10,976,000 千円	32,928,000 千円	有償(1株につき50円)、株主割当(2株につき1株)

3. 株式の総数

会社が発行する株式の総数	発行済株式総数
1,750,000,000 株	658,560,000 株

発 行 済 株 式	記名・無記名の別及び額面・無額面の別	種 類	発 行 数	券 面 額	上 場 証 券 取 引 所 名	摘 要
	記 名 式 額 面 株 式	普通株式	658,560,000 株	50 円	東京、大阪、名古屋、京都、福岡、札幌、新潟、広島各証券取引所	東京、大阪、名古屋各証券取引所は市場第一部
	合 計		658,560,000 株			

4. 株式の状況 (昭和 55 年 3 月 31 日現在)

(1) 所有者別状況

平均 1 人当り持株数 6,385 株

区 分	政府及び地方公共団体	金融機関	証券会社	その他の人	外国法人等(うち個人)	個 人 他	合 計
株 主 数	4 人	68 人	152 人	509 人	104 人 (61)	102,298 人	103,135 人
所有株式数 (イ)	7,791 株	174,318,424 株	22,643,211 株	152,894,618 株	6,744,193 株 (350,980)	301,951,763 株	658,560,000 株
発行済株式総数に対する (イ) の割合	— %	26.47 %	3.44 %	23.22 %	1.02 % (0.05)	45.85 %	100 %

(2) 所有数別状況

区 分	1,000千株以上	500千株以上	100千株以上	50千株以上	10千株以上	5千株以上	500株以上	500株未満	合 計
株 主 数 (ロ)	47 人	22 人	152 人	159 人	5,569 人	11,899 人	70,871 人	14,416 人	103,135 人
所有株式数 (ロ)	310,452,428 株	15,018,196 株	29,798,343 株	10,358,328 株	78,858,853 株	74,124,972 株	138,455,653 株	1,493,227 株	658,560,000 株
株主総数に対する (ロ) の割合	0.04 %	0.02 %	0.15 %	0.15 %	5.40 %	11.54 %	68.72 %	13.98 %	100 %
発行済株式総数に対する (ロ) の割合	47.15 %	2.28 %	4.52 %	1.57 %	11.97 %	11.26 %	21.02 %	0.23 %	100 %

(3) 大株主

氏名又は名称	住 所	所有株式数	発行済株式総数 に対する所有株式 数の割合
日本証券決済株式会社	東京都中央区日本橋兜町1丁目6番地	82,720 ^{千株}	12.56 [%]
三井信託銀行株式会社	東京都中央区日本橋室町2丁目1番地1	22,296	3.39
株式会社三井銀行	東京都千代田区有楽町1丁目1番2号	19,185	2.91
三井生命保険相互会社	東京都千代田区大手町1丁目2番3号	17,003	2.58
大正海上火災保険株式会社	東京都中央区京橋1丁目6番20号	15,787	2.40
太陽生命保険相互会社	東京都中央区日本橋2丁目11番2号	15,001	2.28
三井物産株式会社	東京都千代田区大手町1丁目2番1号	15,000	2.28
株式会社日本興業銀行	東京都千代田区丸の内1丁目3番3号	13,050	1.98
株式会社第一勧業銀行	東京都千代田区丸の内1丁目6番2号	10,620	1.61
株式会社日本長期信用銀行	東京都千代田区大手町1丁目2番4号	10,425	1.58
計		221,087	33.57

5. 1株当りの配当等の推移

回 次	第82期	第83期	第84期
決 算 年 月	53年3月	54年3月	55年3月
1株当り配当額	0 ^円	0 ^円	0 ^円
1株当り当期 純 損 益	(-) 6.65 ^円	1.71 ^円	-
1株当り当期損益	-	-	13.77 ^円
1株当り純資産額	42.62 ^円	44.33 ^円	58.09 ^円
配 当 性 向	0 [%]	0 [%]	0 [%]

6. 株価及び株式売買高の推移

最近3年間の事業年 度別最高・最低株価	回 次	第82期		第83期		第84期	
	決算年月	53年3月		54年3月		55年3月	
	最 高	93 ^円		110 ^円		167 ^円	
	最 低	60 ^円		74 ^円		95 ^円	
当該事業年度中最近 6箇月間の月別最高・ 最低株価及び株式売 買高	月 別	昭和54年10月	11月	12月	55年1月	2月	3月
	最 高	136 ^円	130 ^円	129 ^円	134 ^円	160 ^円	167 ^円
	最 低	111 ^円	116 ^円	120 ^円	121 ^円	125 ^円	145 ^円
	売 買 高	142,015 ^{千株}	29,371 ^{千株}	25,537 ^{千株}	44,681 ^{千株}	189,832 ^{千株}	219,497 ^{千株}

(註) 東京証券取引所の市場相場及び売買高による。

7. 役員の略歴及び所有株式

(昭和 55年6月 30日現在)

役名及び 職名	氏名 〔 生年月日及び住所 〕	略歴	所有株式数
取締役社長	松葉谷 誠 一 〔 明治 44年12月 9日生 〕 [REDACTED]	昭和 9年 3月 東大経済学部卒 昭和 9年 4月 三井鉱山株式会社入社 昭和16年 5月 三井化学工業株式会社入社 昭和37年11月 同社取締役 昭和39年11月 同社常務取締役 昭和41年11月 同社取締役 昭和43年10月 当社理事 昭和43年11月 常務取締役 昭和47年 6月 取締役副社長 昭和52年 1月 取締役社長	200千株
取締役 副社長	古 賀 卓 〔 大正 4年 4月30日生 〕 [REDACTED]	昭和14年 3月 東京商大卒 昭和14年 4月 株式会社三井銀行入行 昭和44年 5月 同行取締役 昭和47年11月 同行常務取締役 昭和50年 3月 同行専務取締役 昭和52年 4月 同行取締役退任 昭和52年 5月 当社顧問 昭和52年 6月 取締役副社長	100千株
取締役 副社長	辻 正 夫 〔 大正 2年 1月 1日生 〕 [REDACTED]	昭和 9年 3月 明治専門卒 昭和 9年 3月 当社入社 昭和38年 5月 取締役 昭和41年11月 常務取締役 昭和49年11月 専務取締役 昭和52年 4月 取締役副社長	62千株
取締役 副社長 (社長室長)	笠 間 祐一郎 〔 大正 6年12月 1日生 〕 [REDACTED]	昭和15年 3月 東大経済学部卒 昭和15年 4月 三井鉱山株式会社入社 昭和16年 5月 三井化学工業株式会社入社 昭和43年10月 当社入社 昭和45年11月 取締役 昭和49年11月 常務取締役 昭和52年 4月 専務取締役 昭和54年 6月 取締役副社長	51千株
専務取締役 (研究開発 本部長)	大 塚 英 二 〔 大正 8年 9月16日生 〕 [REDACTED]	昭和16年12月 東大理学部卒 昭和21年12月 当社入社 昭和41年11月 取締役 昭和47年 6月 常務取締役 昭和54年 6月 専務取締役	30千株

役名及び 職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式数
専務取締役	岡田 高三郎 〔大正 5 年 3 月 1 1 日生〕 [REDACTED]	昭和 1 1 年 3 月 広島高工卒 昭和 1 1 年 3 月 当社入社 昭和 4 3 年 1 1 月 理 事 昭和 4 7 年 1 1 月 取締役 昭和 5 1 年 3 月 常務取締役 昭和 5 4 年 6 月 専務取締役	1 5 千株
常務取締役	塚田 剛 蔵 〔大正 8 年 4 月 8 日生〕 [REDACTED]	昭和 1 6 年 3 月 東大理学部卒 昭和 1 6 年 4 月 三井鉱山株式会社入社 昭和 1 6 年 5 月 三井化学工業株式会社入社 昭和 4 3 年 1 0 月 当社入社 昭和 4 7 年 1 1 月 取締役 昭和 5 3 年 7 月 常務取締役	3 0 千株
常務取締役	菱 山 次 郎 〔大正 1 0 年 1 月 3 1 日生〕 [REDACTED]	昭和 1 7 年 9 月 東京商大卒 昭和 1 7 年 9 月 当社入社 昭和 4 7 年 1 1 月 取締役 昭和 5 3 年 7 月 常務取締役	1 4 千株
常務取締役	清 水 篤 〔大正 6 年 1 0 月 1 6 日生〕 [REDACTED]	昭和 1 6 年 1 2 月 慶大法学部卒 昭和 1 7 年 1 月 三井化学工業株式会社入社 昭和 4 3 年 1 0 月 当社入社 昭和 4 9 年 1 1 月 取締役 昭和 5 3 年 7 月 常務取締役	2 3 千株
常務取締役	折 下 章 〔大正 7 年 3 月 2 3 日生〕 [REDACTED]	昭和 1 6 年 1 2 月 東京商大卒 昭和 1 7 年 1 月 三井化学工業株式会社入社 昭和 4 3 年 1 0 月 当社入社 昭和 4 9 年 1 1 月 取締役 昭和 5 3 年 7 月 常務取締役	2 5 千株
常務取締役 (社長室) 副室長	緒 方 俊 夫 〔大正 1 0 年 3 月 8 日生〕 [REDACTED]	昭和 1 8 年 9 月 東大経済学部卒 昭和 1 8 年 9 月 当社入社 昭和 4 9 年 1 1 月 取締役 昭和 5 3 年 7 月 常務取締役	3 0 千株
常務取締役	高 橋 兌 〔大正 8 年 9 月 8 日生〕 [REDACTED]	昭和 1 6 年 1 2 月 慶大経済学部卒 昭和 1 7 年 1 月 三井化学工業株式会社入社 昭和 4 3 年 1 0 月 当社入社 昭和 5 4 年 6 月 常務取締役	2 1 千株
常務取締役 (大阪工業) 所 長	西 岡 達 夫 〔大正 1 0 年 3 月 2 6 日生〕 [REDACTED]	昭和 1 7 年 9 月 九大工学部卒 昭和 1 7 年 1 0 月 三井化学工業株式会社入社 昭和 4 3 年 1 0 月 当社入社 昭和 4 9 年 1 1 月 取締役 昭和 5 4 年 6 月 常務取締役	2 1 千株

役名及び 職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式数
常務取締役 (研究開発本 部副本部長 兼中央研究 所長)	芳岡四郎 〔大正11年5月31日生〕 [REDACTED]	昭和19年9月 阪大理学部卒 昭和19年10月 三井化学工業株式会社入社 昭和43年10月 当社入社 昭和49年11月 取締役 昭和54年6月 常務取締役	14千株
常務取締役 (研究開発本 部副本部長 兼開発部長)	永井信哉 〔大正11年10月11日生〕 [REDACTED]	昭和20年9月 北大理学部卒 昭和20年11月 当社入社 昭和49年11月 取締役 昭和54年6月 常務取締役	16千株
取締役 (化学品本 部長)	岡本吉通 〔大正11年11月23日生〕 [REDACTED]	昭和20年9月 北大工学部卒 昭和20年10月 当社入社 昭和54年6月 取締役	21千株
取締役 (人事部長)	志水修 〔大正12年2月8日生〕 [REDACTED]	昭和23年3月 東大法学部卒 昭和23年4月 当社入社 昭和54年6月 取締役	31千株
取締役 (技術部長)	秋常研二 〔大正13年1月5日生〕 [REDACTED]	昭和22年9月 京大工学部卒 昭和22年10月 当社入社 昭和54年6月 取締役	39千株
取締役 (樹脂本 部長)	佐藤一俊 〔大正13年5月28日生〕 [REDACTED]	昭和22年9月 東大理学部卒 昭和22年10月 三井化学工業株式会社入社 昭和43年10月 当社入社 昭和54年6月 取締役	12千株
取締役 (大牟田工 業所長)	宮内健 〔大正14年3月30日生〕 [REDACTED]	昭和22年9月 東大工学部卒 昭和22年10月 三井化学工業株式会社入社 昭和43年10月 当社入社 昭和54年6月 取締役	10千株
監査役	磯部慎之助 〔大正7年10月11日生〕 [REDACTED]	昭和16年12月 東大経済学部卒 昭和17年1月 三井化学工業株式会社入社 昭和43年10月 当社入社 昭和50年5月 監査役	10千株
監査役	森匡介 〔大正10年9月30日生〕 [REDACTED]	昭和21年9月 東京商大卒 昭和21年10月 当社入社 昭和54年6月 監査役	10千株
計	22名		785千株

8. 従業員の状況

(1) 従業員数、平均年齢、平均勤続年数及び平均給与月額

(昭和55年3月31日現在)

区 分	男	女	計又は平均
従業員数(人)	6,874	715	7,589
平均年齢(才)	39.3	27.6	38.2
平均勤続年数(年)	18.2	7.9	17.2
平均給与月額(円)	190,526	110,786	182,911

(注) 1. 従業員数は在籍社員数であるが、関連会社への派遣者を含まない。

2. 平均給与月額は税込みで基準内給与である。

(2) 労働組合の状況

当社は、三井化学労働組合(昭和55年3月31日現在組合員数約3,300人)、三井東圧化学労働組合(同約3,000人)及び合化労連東洋高圧労働組合(同約280人)との間で団体交渉、各種委員会を通じて労使間の諸問題を処理している。

第 2 事 業 の 概 況

1. 会社の目的及び事業の内容

(1) 会社の目的

1. 硫酸アンモニア、尿素、過燐酸石灰その他各種化学肥料の製造、加工並びに売買
 2. 化学薬品、合成樹脂、可塑剤、染料、合成繊維、医薬品、動物用医薬品、農薬品、化学飼料、火薬類その他各種化学工業品の製造、加工並びに売買
 3. コークス及びその副産物の製造、加工並びに売買
 4. 石油、可燃性天然ガスその他の鉱物の採掘、加工並びに売買
 5. 土木、建築その他各種建設工事の請負、設計、監督及び関連資材の製造、加工並びに売買
 6. 各種化学工業用機械設備の設計、製作、売買及び技術指導
 7. 住宅用部材の製造、加工、売買その他の住宅事業
 8. 前各号に付帯関連する事業
- 前各号のほか必要なる事業への投資

（注）第 2 号中の火薬類、第 3 号記載のもの、第 4 号中の石油並びに第 5 号中の建築については、現在営んでいない。

(2) 事業の内容

当社は、総合化学工業として製品の種類は多岐にわたっているが、製品部門別の概要を今期の対総売上高比率により示すと次頁の通りである。

製造部門としては北海道、千葉、名古屋、大阪、大竹、彦島及び大牟田の 7 工業所並びに大船工場を有し、上記製品の製造を行っている。

販売部門としては、本社のほか大阪、名古屋、福岡及び札幌の 4 支店を有し、また研究部門として中央研究所（大船及び茅ヶ崎）、成形樹脂研究所（大船）、化成品建材研究所（大船）、生物科学研究所（千葉）及び大阪染色試験所を有し、新製品の開発研究等を行っている。

部 門	主 要 製 品 名	製 造 工 業 所 名	売 上 高 に 対する比率	摘 要
工 業 薬 品	石 炭 酸	名古屋、大阪、大牟田	37.8 %	
	ビスフェノール A	名古屋		
	メ タ ノ ー ル	千葉		
	メ ラ ミ ン	千葉、大阪		
	アクリルニトリル	大阪		
	メ タ ン 塩 化 物	名古屋		
精 密 化 学 品	ア ニ リ ン	大牟田	13.6 %	
	MO除草剤原体	大牟田		
	粉 状 ジ ク ゾ ー ル	大牟田		
	染 料	大牟田		
合 成 樹 脂	塩化ビニルレジン	名古屋、大阪	30.0 %	
	ポリプロピレン	大阪、大竹		
	樹 脂 加 工 品	名古屋、大船工場		
化 成 品 ・ 建 材	接 着 剤	北海道、千葉、大阪、彦島、大牟田	9.2 %	
	加 工 用 樹 脂	北海道、千葉、大阪、彦島、大牟田		
	塗 料 用 原 料 樹 脂	千葉、大阪		
肥 料	尿 素	千葉、大阪	9.4 %	
	磷 安	彦島		
	化 成 肥 料	北海道、千葉、大牟田		

(3) 事業内容の変更等

該当事項なし。

2. 経営上の重要な契約

(1) 技術援助契約

(昭和55年3月31日現在)

契約締結先	内 容	契約認可日	対価の態様	有効期間
(米 国) スペンサー・クロック ・ディビジョン・オブ ・テキストロン社	一液性、二液性ポリウレタ ン、水溶性塗料原料、ビニ ルトルエン化油及び化学変 成油を製造する技術の独占 的实施権	昭和37年 7月17日	純販売額に対するミ ニマムロイヤルティ を含む通減料率のロ イヤルティ	昭和63年7月 18日まで
(米 国) ザ・エム・ダブリュー ・クロック・カンパニ ー・ア・ディビジョン ・オブ・ブルマン社	アンモニア製造技術の非独 占的实施権	昭和43年 1月30日	一時払	期限なし
(米 国) ユニオン・カーバイド 社	ポリプロピレン成形品鍍金 技術の非独占的实施権	昭和43年 8月26日	一時金及び生産量に 対する一定料率のロ イヤルティ	特許の有効期間 中
(米 国) ザ・バジャー社	エチルベンゼン及びスチレ ンモノマー製造技術の非独 占的实施権	昭和43年 9月30日	一時金及び生産量に 対する一定料率のロ イヤルティ (昭和53年9月 29日まで)	期限なし
(米 国) エクソン・リサーチ・ アンド・エンジニアリ ング社	ポリ塩化ビニル技術に関す る相互の改良技術の交換	昭和43年11月25日	クロスライセンス	昭和59年1月 1日まで
(ス イ ス) BASF・ケミカル・ プロセス社	メラミン製造技術の非独占 的实施権	昭和44年 8月11日	一時払	昭和55年12 月4日まで
(英 国) アームシャー・レイン フォースト・プラスチ ック社	FRPのコールド・プレス 成形技術の非独占的实施権	昭和44年11月10日	一時金及び日本特許 登録の場合は純販売 額に対する一定料率 のロイヤルティ	期限なし

契約締結先	内 容	契約認可日	対価の態様	有効期間
(米 国) ザ・エム・ダブリュー ・クロック社	メタノール製造技術の非独 占的实施権	昭和45年 3月23日	一時払	期限なし
(英 国) ビー・ビー・ケミカル ズ・インターナショナ ル社	クメン法フェノール及びア セトン製造技術の非独占的 実施権	昭和46年 5月24日	一時金及び生産量に 対する一定料率のロ イヤルティ	最終特許の有効 期間中
(西 独) ファルベン・ファブリ ーケン・バイエル社	分散染料製造技術の非独占 的实施権	昭和46年12月31日	一時金及び純販売額 に対する一定料率の ロイヤルティ	昭和56年12 月30日まで
(米 国) ビッツァー社	スポーツ用ポリウレタン合 成表面材の製造、施工技術 の独占的实施権	昭和49年 6月12日	販売量に対する一定 料率のロイヤルティ	昭和59年6月 11日まで
(米 国) ユナイテッド・ステー ツ・ジブサム社	石膏ボード及び石膏プラス ター製造技術の独占的实施 権	昭和50年 3月13日	一時金及び純販売額 に対する通減料率の ロイヤルティ	昭和59年9月 13日まで
(米 国) オーエンズ・イリノイ 社	発泡ポリスチレンシート製 造技術の独占的实施権	昭和51年10月 1日	一時金及び純販売額 に対する一定料率の ロイヤルティ	製品の最初の出 荷日から10年 間
(米 国) エア・コレクション・ ディビジョン・オブ・ ユー・オー・ビー社	熱回収形の熱-触媒式焼却 炉製造技術の独占的实施権	昭和52年 1月11日	一時金及び純販売額 に対する一定料率の ロイヤルティ	昭和62年1月 10日まで
(西 独) ケミッシェ・ファブリ ーク・ブーデンハイム 社	精製磷酸製造技術の独占的 実施権	昭和52年 7月 5日	一時金及び生産量に 対する一定料率のロ イヤルティ	昭和67年7月 4日まで
(英 国) ブリティッシュ・イン ダストリアル・プラス チック社	ユリアホルムアルデヒド樹 脂フォーム製造技術の非独 占的实施権	昭和54年 3月12日	一時金及び純販売額 に対するミニマムロ イヤルティを含む通 減料率のロイヤルティ	昭和64年3月 12日まで

(2) 技 術 提 携

技術提携先	内 容	認 可 日
(米 国) コンチネンタル・カー ボン社	製造技術の現物出資を受け、カーボンブラックの製造を目的とする合併会社東洋コンチネンタルカーボン有限会社を設立。	昭和36年 1月30日
(米 国) キャタリスツ・アンド ・ケミカルズ社	製造技術の現物出資を受け、各種触媒の製造を目的とする合併会社東洋シーシーアイ株式会社を設立。	昭和41年 2月22日
(米 国) コンチネンタル・オイ ル社	技術援助及び出資を受け、トリエチルアルミニウム及びその塩素誘導体の製造を目的とする合併会社日本アルキルアルミ株式会社を設立。	昭和43年 3月26日
(米 国) リキッド・カーボニッ ク社	技術援助及び出資を受け、炭酸ガス並びにその関連装置、機器の製造、販売を目的とする合併会社三井東圧リキッドカーボニック株式会社を設立。	昭和46年 6月28日
(西 独) B A S F 社	技術援助及び出資を受け、染料の製造を目的とする合併会社三井バーディッシュ染料株式会社を設立。	昭和49年 5月15日
(米 国) アメリカン・サイアナ ミッド社	製造技術の現物出資を受け、高分子凝集剤その他の精密化学品の製造販売を目的とする合併会社三井サイアナミッド有限会社を設立。	昭和51年 5月19日
(米 国) カルゴン社	技術援助及び出資を受け、活性炭の輸入、輸出、販売及びリースを目的とする合併会社東洋カルゴン株式会社を設立。	昭和53年12月 5日

第 3 営 業 の 状 況

1. 概 況

第84期（54.4～55.3）における営業の概況は次の通りである。

今期のわが国経済は、原油価格の高騰、円安の高進、公定歩合の数次に亘る大幅引上げなど厳しい状況下にあったものの、個人消費、民間設備投資など堅調な国内需要と期後半の輸出増加に支えられ、着実な上昇過程を辿った。化学工業界においても、原燃料価格が高騰したが、需給の改善に伴い製品市況も上昇し、概ね好調裡に推移した。

このような情勢下で、当社は、販売の促進、製品価格の是正並びに生産コストの低減などに注力した結果、総売上高は4,058億7千4百万円と前期を33.2%上廻り、収益面でも90億6千5百万の利益を計上し、繰越損失を消去することができた。

○ 工業薬品部門

数量面では石炭酸及びメラミンは、需要国の自給化あるいは景気後退などによる輸出の減少で落込んだが、国内関連業界の好調によりメタノールなどが大幅に伸長したほか全般的に順調に推移し、また、原燃料価格の高騰に伴い製品の価格是正を行うことができたので、本部門の売上高は1,534億9千1百万円と前期を35.6%上廻り、収益も増加した。

○ 精密化学品部門

数量的には水田除草剤MOが若干減少し、アニリン及び染料はほぼ前期並にとどまったものの、土壌殺菌剤クロルピクリン、医薬品粉状ジクゾール及びパラアミノフェノールなどが相当に伸長し、価格面でも一部製品を除き是正を行うことができたので、本部門の売上高は551億1千4百万円と前期を25.7%上廻り、収支も改善された。

○ 合成樹脂部門

数量面では関連業界の好調に加え、原料の供給不安及び先高感による先行需要もあったので、塩化ビニルをはじめポリプロピレン、ポリスチレン並びに農業用ビニルフィルムなどの樹脂加工品も増加し、価格も上昇した結果、本部門の売上高は1,216億1千4百万円と前期を53%上廻り、収益面でも好転した。

○ 化成品・建材部門

数量面では接着剤ユーロイド及び不飽和ポリエステル樹脂が若干減少したが、塗料用原料樹脂、合成ゴムラテックス、石膏ボードをはじめ殆どの製品が増加し、価格も上昇したので本部門の売上高は375億4千3百万円と前期を13.8%上廻り、収益も僅かながら増加した。

○ 肥料部門

輸出面では中国向け尿素が原料不足により大幅に減少したものの、国際市況の上昇により全体としては若干の減少にとどまり、国内面では水稻転作及び異常気象など引続き厳しい環境下に推移したが、原燃料価格の高騰に伴う先高感から尿素及び高度化成などが増加したので、結局本部門の売上高は381億1千2百万円と前期を8.4%上廻った。しかし、収支面では製品価格の是正が困難なため、悪化を余儀なくされた。

2. 生産能力

主要製品の最近の生産能力は次の通りである。

(単位：屯／年)

製 品 名		生 産 能 力		備 考
		昭和54年3月31日	昭和55年3月31日	
工業薬品	石 炭 酸	142,000	142,000	
	ビスフェノール A	53,000	56,300	名古屋工業所増設
	メ タ ノ ー ル	124,000	124,000	
	メ ラ ミ ン	38,000	38,000	
	アクリルニトリル	60,000	60,000	
	メ タ ン 塩 化 物	17,600	17,600	
精密化学品	ア ニ リ ン	13,000	13,000	
	M O 除 草 剤 原 体	6,600	6,600	
	粉 状 ジ ク ゾ ー ル	4,620	4,620	
	染 料	13,870	13,870	
合成樹脂	塩 化 ビ ニ ル レ ジ ン	117,000	117,000	
	ポ リ プ ロ ビ レ ン	155,000	155,000	
化成品・建材	接 着 剤	173,200	173,200	
	加 工 用 樹 脂	64,100	64,100	
	塗 料 用 原 料 樹 脂	29,900	29,900	
肥料	尿 素	1,005,400	1,005,400	
	磷 安	89,900	89,900	
	化 成 肥 料	377,200	377,200	

(注) 生産能力は、各製品の日産能力に定期修理に要する日数を除いたノーマルな工場運転日数を乗じて算出した。

3. 生産実績

(1) 主要製品の生産実績(数量)

(単位: 屯)

製 品 名		第 8 3 期 (5 3. 4 ~ 5 4. 3)		第 8 4 期 (5 4. 4 ~ 5 5. 3)	
		合 計	月 平 均	合 計	月 平 均
工業薬品	石 炭 酸	7 5,5 2 4	6,2 9 4	7 4,7 0 4	6,2 2 5
	ビスフェノール A	3 9,5 9 3	3,2 9 9	3 9,9 9 0	3,3 3 3
	メ タ ノ ー ル	8 8,2 6 1 (3 5,3 8 1)	7,3 5 5 (2,9 4 8)	9 0,9 8 3 (3 8,3 8 2)	7,5 8 2 (3,1 9 9)
	メ ラ ミ ン	3 0,7 1 9 (2,8 7 7)	2,5 6 0 (2 4 0)	2 7,4 3 2 (2,8 8 0)	2,2 8 6 (2 4 0)
	アクリルニトリル	6 1,0 8 0	5,0 9 0	5 7,4 5 1	4,7 8 8
	メ タ ン 塩 化 物	1 4,9 8 0	1,2 4 8	1 6,0 8 0	1,3 4 0
精密化学品	ア ニ リ ン	1 2,4 2 0 (7,0 7 8)	1,0 3 5 (5 9 0)	1 0,9 2 2 (8,1 7 3)	9 1 0 (6 8 1)
	M O 除 草 剤 原 体	3,9 4 6	3 2 9	4,3 0 2	3 5 9
	粉 状 ジ ク ゾ ー ル	3,9 9 3	3 3 3	4,2 3 8	3 5 3
	染 料	7,0 9 6	5 9 1	7,2 1 3	6 0 1
合成樹脂	塩 化 ビ ニ ル レ ジ ン	7 3,5 0 5 (2 0,0 7 0)	6,1 2 5 (1,6 7 3)	1 0 3,6 5 3 (2 6,3 6 9)	8,6 3 8 (2,1 9 7)
	ポ リ プ ロ ビ レ ン	1 0 5,1 3 1	8,7 6 1	1 2 7,2 4 7	1 0,6 0 4
	樹 脂 加 工 品	3 8,9 9 6	3,2 5 0	4 3,1 0 7	3,5 9 2
化成製品・建材	接 着 剤	1 0 7,3 8 9	8,9 4 9	1 0 2,5 3 9	8,5 4 5
	加 工 用 樹 脂	3 9,7 0 5	3,3 0 9	4 4,7 4 5	3,7 2 9
	塗 料 用 原 料 樹 脂	1 9,4 5 5	1,6 2 1	2 1,8 2 5	1,8 1 9
肥料	尿 素	5 4 0,1 7 0 (1 4 3,7 6 2)	4 5,0 1 4 (1 1,9 8 0)	5 0 0,9 2 8 (1 3 6,8 8 3)	4 1,7 4 4 (1 1,4 0 7)
	磷 安	6 8,7 2 5 (1 7,0 7 7)	5,7 2 7 (1,4 2 3)	7 2,7 5 2 (2 1,0 2 3)	6,0 6 3 (1,7 5 2)
	化 成 肥 料	2 0 6,0 6 9 (9 4 4)	1 7,1 7 2 (7 9)	2 0 6,5 2 8 (8 8 7)	1 7,2 1 1 (7 4)

(注) 括弧内数字は自家消費分を示し、括弧外数字の内数である。

(2) 製品別操業度

期 別 製 品 名		第 8 3 期 (5 3.4 ~ 5 4.3)	第 8 4 期 (5 4.4 ~ 5 5.3)
工 業 薬 品	石 炭 酸	7 6 %	7 5 %
	ビスフェノール A	7 5	7 5
	メ タ ノ ー ル	7 1	7 3
	メ ラ ミ ン	8 1	7 2
	ア ク リ ル ニ ト リ ル	1 0 2	9 6
	メ タ ン 塩 化 物	8 5	9 1
精 密 化 学 品	ア ニ リ ン	9 6	8 4
	M O 除 草 剤 原 体	6 0	6 5
	粉 状 ジ ク ソ ー ル	8 6	9 1
	染 料	8 4	8 5
合 成 樹 脂	塩 化 ビ ニ ル レ ジ ン	6 3	8 9
	ポ リ プ ロ ピ レ ン	6 8	8 2
化 成 品 ・ 建 材	接 着 剤	6 3	6 1
	加 工 用 樹 脂	6 4	7 0
	塗 料 用 原 料 樹 脂	6 5	7 3
肥 料	尿 素	5 4	5 0
	磷 安	7 6	8 1
	化 成 肥 料	6 6	6 6

(注) 操業度は生産能力に対する生産実績の百分比である。但し、染料、接着剤、化成肥料については、基準銘柄生産量に換算のうえ算出した。また、長期修理のあったものについては、当該期間見合いの生産能力を減じた。

(3) 主要購入製品の仕入状況

(単位：屯)

製 品 名	第 8 3 期 (5 3.4 ~ 5 4.3)	第 8 4 期 (5 4.4 ~ 5 5.3)	主 要 仕 入 先
石 炭 酸	3 7,1 1 9	3 2,5 5 6	三 井 石 油 化 学 工 業 (株)
メ タ ノ ー ル	2 0 3,1 1 2	2 3 3,2 9 2	西 日 本 メ タ ノ ー ル (株)
ア ニ リ ン	1 2,3 2 8	1 5,7 0 2	三 井 石 油 化 学 工 業 (株)
スチロール系樹脂	7 6,2 8 9	1 0 0,3 5 1	東 洋 ポ リ ス チ レ ン 工 業 (株)
樹 脂 加 工 品	1 2,7 4 6	1 4,5 0 3	安 城 樹 脂 (株) 東 洋 整 機 樹 脂 加 工 (株)
接 着 剤	6 0,7 4 3	5 3,4 1 2	ユ ー ラ ミ ン 工 業 (株) 東 北 ユ ー ロ イ ド 工 業 (株)
加 工 用 樹 脂	1 8,5 8 9	2 0,9 9 3	〃

(4) 主要原材料の状況

(i) 主要原材料の入手及び消費状況

最近における当社主要原材料の入手及び消費状況は次表の通りである。

項 目 原料名	単位	第 8 3 期 (5 3 . 4 ～ 5 4 . 3)				第 8 4 期 (5 4 . 4 ～ 5 5 . 3)		
		前 期 末 在 庫 量	入 手 量	消 費 量	期 末 在 庫 量	入 手 量	消 費 量	期 末 在 庫 量
硫 酸	屯	4,910	105,308	104,099	6,119	115,786	117,436	4,469
燐 鉍 石	〃	6,746	53,098	51,415	8,429	58,397	56,268	10,558
エ チ レ ン	〃	287	51,003	50,797	493	57,568	57,695	366
ブ ロ ビ レ ン	〃	1,334	248,279	248,747	866	259,126	258,687	1,305
ブ タ ン	〃	41,772	402,887	418,075	26,584	287,642	284,514	29,712
純ベンゾール	〃	1,967	26,998	27,819	1,146	30,136	28,726	2,556
ソーダ用塩	〃	52,670	203,028	211,759	43,939	248,547	242,231	50,255

(ii) 主要原材料の価格の推移

項 目 原料名	単位	第 8 3 期 (5 3 . 4 ～ 5 4 . 3)	第 8 4 期 (5 4 . 4 ～ 5 5 . 3)	摘 要
硫 酸	円/屯	8,500	9,000	
燐 鉍 石	〃	18,500	23,000	
エ チ レ ン	〃	77,000	145,000	
ブ ロ ビ レ ン	〃	53,000	113,000	
ブ タ ン	〃	32,000	65,000	
純ベンゾール	〃	62,000	122,000	
ソーダ用塩	〃	4,000	5,500	

(iii) 電力事情

最近における当社の電力使用量は次表の通りであるが、各工業所とも必要電力量を確保して順調な操業を行うことができた。

(単位：千KWH)

期 別 項 目	使 用 量	供 給 内 訳	
		購 入 電 力	自 家 発 電
第 8 3 期 (5 3 . 4 ～ 5 4 . 3)	1,754,433	1,139,466	614,967
第 8 4 期 (5 4 . 4 ～ 5 5 . 3)	1,839,019	1,201,625	637,394

4. 受注状況と生産計画

当社は受注生産を行っていない。

第85期前半の主要製品の生産計画は次の通りである。

(単位：吨)

製 品 名		55.4～55.6	55.7～55.9	計
工業薬品	石 炭 酸	24,000	13,000	37,000
	ビスフェノールA	11,890	8,560	20,450
	メ タ ノ ー ル	23,500	22,500	46,000
	メ ラ ミ ン	4,200	8,900	13,100
	アクリルニトリル	15,100	13,600	28,700
	メ タ ン 塩 化 物	3,750	5,130	8,880
精密化学品	ア ニ リ ン	3,600	3,600	7,200
	M O 除 草 剤 原 体	1,100	700	1,800
	粉 状 ジ ク ゾ ー ル	1,260	1,270	2,530
	染 料	1,480	1,560	3,040
合成樹脂	塩 化 ビ ニ ル レ ジ ン	26,000	27,000	53,000
	ポ リ プ ロ ビ レ ン	28,260	29,000	57,260
	樹 脂 加 工 品	9,860	10,860	20,720
化成品・建材	接 着 材	25,750	25,720	51,470
	加 工 用 樹 脂	11,470	12,290	23,760
	塗 料 用 原 料 樹 脂	5,150	4,560	9,710
肥料	尿 素	128,780	131,560	260,340
	磷 安	17,940	16,000	33,940
	化 成 肥 料	56,900	46,900	103,800

5. 販 売 実 績

(1) 販 売 経 路

三井物産株式会社などの商社及び問屋を通じて販売している。但し、肥料は全農系統の各機関を通じて販売している。

(2) 主要製品の販売実績

(イ) 数 量

(単位：屯)

製 品 名		第 8 3 期 (5 3.4 ~ 5 4.3)		第 8 4 期 (5 4.4 ~ 5 5.3)	
		合 計	月 平 均	合 計	月 平 均
工業薬品	石 炭 酸	78,409	6,534	67,150	5,596
	ビスフェノール A	41,237	3,436	42,991	3,583
	メ タ ノ ー ル	160,773	13,398	203,155	16,930
	メ ラ ミ ン	29,081	2,423	22,413	1,868
	アクリルニトリル	80,988	6,749	81,868	6,822
	メ タ ン 塩 化 物	15,963	1,330	16,672	1,389
精密化学品	ア ニ リ ン	17,945	1,495	18,174	1,515
	M O 除 草 剤 原 体	3,876	323	4,176	348
	粉 状 ジ ク ゾ ー ル	4,300	358	4,724	394
	染 料	7,684	640	7,633	636
合成樹脂	塩 化 ビ ニ ル レ ジ ン	52,969	4,414	78,725	6,560
	ポ リ ブ ロ ビ レ ン	99,117	8,260	124,384	10,365
	ス チ ロ ー ル 系 樹 脂	70,226	5,852	87,752	7,313
	樹 脂 加 工 品	49,113	4,093	55,168	4,597
化・成建材	接 着 剤	170,044	14,170	158,528	13,211
	加 工 用 樹 脂	51,252	4,271	57,120	4,760
	塗 料 用 原 料 樹 脂	20,290	1,691	22,347	1,862
肥料	尿 素	371,872	30,989	276,206	23,017
	磷 安	47,961	3,997	49,273	4,106
	化 成 肥 料	204,741	17,062	210,385	17,532

(ロ) 金 額

(単位：百万円)

部 門		第 8 3 期 (5 3.4 ~ 5 4.3)		第 8 4 期 (5 4.4 ~ 5 5.3)	
		合 計	月 平 均	合 計	月 平 均
工業薬品		113,184	9,432	153,491	12,791
精密化学品		43,833	3,653	55,114	4,593
合成樹脂		79,462	6,622	121,614	10,135
化成品・建材		32,994	2,749	37,543	3,128
肥料		35,169	2,931	38,112	3,176
合 計		304,642	25,387	405,874	33,823

(3) 輸 出 実 績

(1) 主要輸出品実績

(単位 数量：屯、金額：百万円)

製 品 名		単 位 区 分	第 8 3 期 (5 3.4 ~ 5 4.3)		第 8 4 期 (5 4.4 ~ 5 5.3)	
			実 績	販売実績に対する割合	実 績	販売実績に対する割合
精 化 学 密 品	染 料	数 量	2,015	26 %	2,063	27 %
		金 額	3,558	27	4,928	31
肥 料	尿 素	数 量	315,707	84	210,846	76
		金 額	9,033	78	8,397	73

(2) 主要輸出先

製 品 名	染 料	尿 素
輸 出 先 名	韓 国 台 湾 香 港	中 国

(4) 主要製品販売価格の推移

製 品 名		単 位	第 8 3 期 (5 3.4 ~ 5 4.3)		第 8 4 期 (5 4.4 ~ 5 5.3)		備 考
			5 3 年 9 月	5 4 年 3 月	5 4 年 9 月	5 5 年 3 月	
工 業 薬 品	石 炭 酸	円/屯	151,000	147,000	225,000	275,000	
	ビスフェノール A	〃	240,000	225,000	299,000	360,000	
	メ タ ノ ー ル	〃	47,000	45,000	63,000	90,000	
	メ ラ ミ ン	〃	176,000	178,000	245,000	270,000	
	アクリルニトリル	〃	138,000	122,000	200,000	250,000	
精 密 化 学 品	ア ニ リ ン	円/匁	175	152	215	275	
	M O 除 草 剤	〃	675	675	723	723	
	粉 状 ジ ク ゾ ー ル	〃	180	165	240	280	
	染 料	〃	4,240	4,240	4,450	4,660	インジゴビュアー
合 成 樹 脂	塩 化 ビ ニ ル レ ジ ン	〃	130	137	160	190	
	ポリプロピレン	〃	185	187	265	300	
	スチロール系樹脂	〃	183	190	267	306	ポリスチレン
	樹 脂 加 工 品	〃	427	412	428	467	塩化ビニルフィルム
化 成 品 ・ 建 材	接 着 剤	〃	91	90	98	116	
	加 工 用 樹 脂	〃	140	135	141	151	紙加工用樹脂
		〃	145	140	153	165	繊維加工用樹脂
	塗 料 用 原 料 樹 脂	〃	370	365	381	442	
肥 料	尿 素	円/屯	46,950	46,950	50,000	65,700	
	磷 安	〃	53,000	53,000	61,000	73,500	
	化 成 肥 料	〃	42,500	42,500	44,800	49,300	普通化成
		〃	60,750	60,750	63,750	73,650	高度化成

(注) いずれも国内販売価格である。

第 4 設 備 の 状 況

1. 設 備

(1) 設 備 の 概 要

(昭和55年3月31日現在)

事業所名	土 地		建 物		機械装置 帳簿価額	構築物・車 両運搬具・ 工具器具備 品帳簿価額	有形固定 資産帳簿 価額合計	従業員数
	面 積	帳簿価額	面 積	帳簿価額				
本 社	平方米 172,121 (7,329)	百万円 897	平方米 26,402 (52,056)	百万円 904	百万円 332	百万円 343	百万円 2,476	人 872
大 阪 支 店	8,309 (2,804)	189	5,567 (3,225)	156	-	69	414	139
名 古 屋 支 店	1,146 (403)	2	320 (3,015)	2	-	8	12	78
福 岡 支 店	4,307 (1,141)	4	1,140 (1,882)	4	-	18	26	68
札 幌 支 店	2,455 (262)	22	1,028 (2,545)	19	-	24	65	52
北 海 道 工 業 所	1,922,732	9	224,535	1,527	1,129	479	3,144	285
千 葉 工 業 所	747,903 (1,574)	1,016	110,301	3,669	5,252	1,773	11,710	617
名 古 屋 工 業 所	464,067 (1,090)	262	108,665 (980)	2,536	7,473	1,570	11,841	984
大 阪 工 業 所	1,484,829 (20,288)	12,715	173,945 (28,365)	7,311	15,752	5,616	41,394	1,371
大 竹 工 業 所	201,060 (2,824)	302	39,575 (1,279)	791	1,880	360	3,333	361
彦 島 工 業 所	235,434 (292,530)	3,275	68,833	1,713	2,431	805	8,224	408
大 牟 田 工 業 所	2,773,884 (78,607)	618	401,480 (265)	2,566	12,549	3,202	18,935	1,693
中 央 研 究 所	140,911 (11,539)	454	63,984 (1,275)	2,004	1,058	933	4,449	627
大 阪 染 色 試 験 所	5,996	386	2,573	247	41	28	702	34
合 計	8,165,154 (420,391)	20,151	1,228,348 (94,887)	23,449	47,897	15,228	106,725	7,589

- (注) 1. 土地建物面積のうち、括弧内は借用分で括弧外記載の外数である。
2. 有形固定資産の合計額には建設仮勘定を含まない。
3. 従業員数は在籍社員数で関連会社への派遣者を含まない。
4. 生物科学研究所は千葉工業所に、また、大船工場、成形樹脂研究所及び化成品建材研究所は中央研究所に含む。

(2) 主要機械装置

(昭和55年3月31日現在)

工業所名	製造設備		
	製品名	主要機械装置	生産能力(年間)
北海道工業所	ホルマリン	1 式	18,000 屯
	接着剤	1 式	30,800
	紙加工用樹脂	1 式	1,200
	石膏ボード	1 式	8,910 (千平方米)
	天井材	1 式	1,490 (")
	化成肥料	1 式	174,100
千葉工業所	メタノール	合成管 4 系列	124,000
	ホルマリン	1 式	90,000
	メラミン	1 式	8,000
	メチルメタアクリレート	1 式	9,850
	アクリルアמיד	1 式	5,000
	青化ソーダ(固型)	1 式	9,000
	接着剤	1 式	33,000
	合成ゴムラテックス	1 式	16,500
	塗料用原料樹脂	1 式	17,500
	紙・繊維加工用樹脂	1 式	9,000
	アンモニア	ガス圧縮機 2	93,800
	尿素	合成管 5	163,900
	化成肥料	1 式	103,100
名古屋工業所	石炭酸	1 式	36,000
	ビスフェノール A	1 式	56,300
	ノニルフェノール	1 式	10,600
	メタン塩化物	1 式	17,600
	苛性ソーダ	1 式	59,000
	プロピレングリコール	1 式	7,200
	プロピレンオキサイド	1 式	36,000
	シュガーエステル類	1 式	2,500
	塩化ビニルレジン	1 式	60,600
	塩化ビニルフィルム	1 式	43,000

工業所名	製造設備		
	製品名	主要機械装置	生産能力(年間)
大阪工業所	石炭酸	1 式	100,000 吨
	ホルマリン	1 式	96,000
	メラミン	1 式	30,000
	アクリルニトリル	1 式	60,000
	アクリルアマイド	1 式	10,000
	エタノールアミン	1 式	18,000
	I P A	1 式	33,000
	苛性ソーダ	1 式	53,000
	塩化ビニルレジン	1 式	56,400
	ポリプロピレン	1 式	65,000
	接着剤	1 式	27,700
	塗料用原料樹脂	1 式	12,400
	不飽和ポリエステル樹脂	1 式	34,400
	アンモニア	ガス圧縮機 3	505,000
	尿素	合成管 2	841,500
大竹工業所	ポリプロピレン	1 式	90,000
彦島工業所	ホルマリン	1 式	82,800
	トリポリ燐酸ソーダ	1 式	50,000
	精製燐酸	1 式	24,000
	接着剤	1 式	71,600
	紙加工用樹脂	1 式	1,900
	繊維加工用樹脂	1 式	1,100
	燐安	1 式	89,900
大牟田工業所	石炭酸	1 式	6,000
	T D I	1 式	18,500
	M D I	1 式	9,400
	ホルマリン	1 式	24,000
	苛性ソーダ	1 式	81,000
	モノクロル酢酸	1 式	8,800
	アニリン	1 式	13,000
	感圧レジン(顔色剤)	1 式	900
	パラニトロクロルベンゼン	1 式	12,320
	クロルピクリン	1 式	5,400
	M O 除草剤原体	1 式	6,600
	O P D	1 式	1,900
	パラアミノフェノール	1 式	900
	アスピリン	1 式	840
	粉状ジクゾール	1 式	4,620
	染料	1 式	13,870
	接着剤	1 式	10,100
	化成肥料	1 式	100,000
大船工場	ポリスチレンベーパー	1 式	3,690

2. 設備の新設、重要な拡充若しくは改修又はこれらの計画

主な計画を示すと次の通りである。

(昭和55年3月31日現在)

工業所名	工事の内容	着工時期	完成予定 時 期	所要資金	既支出額	完成後の増加能力等
大牟田工業所	TDI増産設備	年月 54. 9	年月 55. 6	百万円 664	百万円 7	6,500 吨/年増産
〃	MDI増産設備	54. 9	55.10	832	6	5,600 吨/年増産
〃	α-アントラキノン 製造設備	55. 1	55. 9	621	11	500 吨/年生産
大阪工業所	原燃料多角化設備	54.11	55. 6	275	4	アンモニア、メタノール 用原燃料をブタン単独か らブタン、プロパン、 LNG 等へと多角化
名古屋工業所	ビスフェノールA 増産設備	54.12	55. 9	197	3	3,260 吨/年増産
全工業所	省資源、省エネルギ- ーのための合理化設 備	54. 4	55. 7	3,212	558	
計				5,801	589	

(注) 所要資金については、借入金 3,190 百万円及び自己資金 2,611 百万円をもって賄う予定である。

3. 固定資産の売却、撤去又は滅失

該当事項なし。

第 5 経 理 の 状 況

1. 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年大蔵省令第59号）」に準拠して作成した。
2. 第84期の財務諸表については、証券取引法第193条の2の規定に基づき監査法人朝日会計社の監査を受け、監査報告書を受領した。

監 査 報 告 書

三井東圧化学株式会社

取締役社長 松葉谷 誠 一 殿

昭和 5 5 年 6 月 3 0 日

監 査 法 人 朝 日 会 計 社

代 表 社 員

関 与 社 員

公認会計士

田口 秀夫 

関 与 社 員 公認会計士

都 丸 信 

当監査法人は、証券取引法第 1 9 3 条の 8 の規定に基づく監査証明を行うため、以下に掲げられている三井東圧化学株式会社の昭和 5 4 年 4 月 1 日から昭和 5 5 年 3 月 3 1 日までの第 8 4 期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、利益金処分計算書及び附属明細表について監査を行った。

この監査に当り当監査法人は、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続を実施した。

監査の結果、会社の採用する会計処理の原則及び手続は、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ、前事業年度と同一の基準にしたがつて継続して適用されており、また、財務諸表の表示方法は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和 3 8 年大蔵省令第 5 9 号）」の定めるところに準拠しているものと認めた。

よつて当監査法人は、上記の財務諸表が三井東圧化学株式会社の昭和 5 5 年 3 月 3 1 日現在の財政状態及び同日をもつて終了する事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人または関与社員との間には、公認会計士法により記載すべき利害関係はない。

以 上

主たる事務所

監 査 法 人 朝 日 会 計 社

東京都千代田区丸の内 3 丁目 2 番 3 号

富士ビルヂング

関与社員が主として執務した事務所

同 上

1. 財 務 諸 表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第83期(昭和54年3月31日現在)			第84期(昭和55年3月31日現在)		
	金	額	比 率	金	額	比 率
資 産 の 部			%			%
I 流 動 資 産						
1. 現 金 及 び 預 金		41,507		(※3)	40,998	
2. 受 取 手 形	(※1)	25,718		(※1)	40,909	
3. 関係会社受取手形	(※1)	3,560		(※1)	7,614	
4. 売 掛 金	(※3)	31,662		(※3)	40,565	
5. 関係会社売掛金		8,865		(※3)	13,144	
6. 有 価 証 券	(※2)	19,333		(※2)	12,436	
7. 商 品		6,910			11,721	
8. 製 品		23,974			35,007	
9. 原 料		7,133			12,072	
10. 仕 掛 品		822			969	
11. 貯 蔵 品		4,733			4,548	
12. 前 払 費 用		2,004			2,496	
13. 関係会社短期債権		11,786			16,312	
14. 預 け 金		3,872			4,526	
15. そ の 他		5,967			10,547	
16. 貸 倒 引 当 金		(-) 500			(-) 507	
流 動 資 産 合 計		(197,346)	(54)		(253,357)	(60)
II 固 定 資 産						
1. 有 形 固 定 資 産	(※2)			(※2)		
(1) 建 物	36,680			36,976		
減価償却引当金	12,766	23,914		13,527	23,449	
(2) 構 築 物	21,241			22,023		
減価償却引当金	8,326	12,915		9,350	12,673	
(3) 機 械 及 び 装 置	163,202			163,702		
減価償却引当金	111,540	51,662		115,805	47,897	
(4) 車 両 及 び 運 搬 具	956			1,067		
減価償却引当金	670	286		697	370	
(5) 工 具 器 具 及 び 備 品	5,695			5,976		
減価償却引当金	3,427	2,268		3,791	2,185	
(6) 土 地		20,138			20,151	
(7) 建 設 仮 勘 定		1,864			2,886	
有 形 固 定 資 産 計		113,047			109,611	
2. 無 形 固 定 資 産						
(1) 特許権及び技術使用権		988			930	
(2) 施 設 利 用 権		495			598	
無 形 固 定 資 産 計		1,483			1,528	
3. 投 資 そ の 他 の 資 産						
(1) 投 資 有 価 証 券	(※2)(※3)	5,274		(※2)(※3)	9,664	
(2) 関係会社株式	(※2)(※3)	34,711		(※2)(※3)	31,037	
(3) 出 資 金		18		(※3)	35	
(4) 関係会社出資金		850			850	
(5) 長 期 貸 付 金	(※3)	1,474		(※3)	1,433	
(6) 従業員長期貸付金		3,933			4,397	
(7) 関係会社長期貸付金		4,804			4,420	
(8) 長 期 前 払 費 用		2,079			1,921	
(9) そ の 他		5,050			4,418	
00 貸 倒 引 当 金		(-) 950			(-) 950	
投 資 そ の 他 の 資 産 計		57,243			57,225	
固 定 資 産 合 計		(171,773)	(46)		(168,364)	(40)
III 繰 延 資 産						
1. 社 債 発 行 差 金		84			62	
2. 試 験 研 究 開 発 費		1,069			815	
繰 延 資 産 合 計		(1,153)	(0)		(877)	(0)
資 産 合 計		(370,272)	(100)		(422,598)	(100)

(単位:百万円)

科 目	第83期(昭和54年3月31日現在)			第84期(昭和55年3月31日現在)		
	金 額		比 率	金 額		比 率
負 債 の 部			%			%
I 流 動 負 債						
1. 支 払 手 形		27,683			48,158	
2. 関係会社支払手形		10,928			14,204	
3. 買 掛 金		16,383			34,447	
4. 関係会社買掛金		6,644			11,413	
5. 短期借入金(一部担保付)	(※3)	88,792			83,382	
6. 社債(1年内償還)(担保付)		1,500			2,380	
7. 未 払 金		485			774	
8. 未 払 費 用	(※4)	9,603			7,522	
9. 前 受 金		745			851	
10. 預 り 金		1,910			3,888	
11. 貸 与 引 当 金				(※4)	2,950	
12. 従業員預り金		13,724			13,967	
13. 建設関係支払手形		3,387			3,625	
14. 建設関係未払金		1,823			2,365	
15. そ の 他		31			30	
流動負債合計		(183,638)	(50)		(229,956)	(54)
II 固 定 負 債						
1. 社 債(一部担保付)	(※2)(※3)	25,443		(※2)(※3)	23,063	
2. 長期借入金(一部担保付)		128,443			127,762	
3. そ の 他		2,750			2,977	
固定負債合計		(156,636)	(42)		(153,802)	(36)
III 特 定 引 当 金						
1. 海外投資等損失準備金		806			583	
特定引当金合計		(806)	(0)		(583)	(0)
負債合計		(341,080)	(92)		(384,341)	(90)
資 本 の 部						
I 資 本 金	(※5)	(32,928)	(9)	(※5)	(32,928)	(8)
II 資 本 準 備 金		(2,301)	(1)		(2,301)	(1)
III 利 益 準 備 金		(2,283)	(1)		(2,283)	(1)
IV その他の剰余金(又は欠損金)						
1. 当期末処分利益金(又は当期末処理損失金)		(-) 8,320			745	
その他の剰余金(又は欠損金)合計		(-) (8,320)	(-3)		(745)	(0)
資本合計		(29,192)	(8)		(38,257)	(10)
負債及び資本合計		(370,272)	(100)		(422,598)	(100)

第 8 3 期	第 8 4 期
(注1)	(注1)
※1. このほか、受取手形割引高 37,282百万円 裏書譲渡高 746 このうち、次の通り借入金の担保に供している。 (担保資産) 受取手形 12,405百万円 (債務の名称及び金額) 長期借入金 360百万円 短期借入金 10,158	※1. このほか、受取手形割引高 49,074百万円 裏書譲渡高 890 このうち、次の通り借入金の担保に供している。 (担保資産) 受取手形 6,953百万円 (債務の名称及び金額) 長期借入金 1,104百万円 短期借入金 1,988
※2. このうち、次の通り借入金の担保に供している。 (担保資産) 有価証券 5,381百万円 投資有価証券 1,336 関係会社株式 11,091 有形固定資産 建物 2,776 構築物 24 工具器具及び備品 4 土地 14 (債務の名称及び金額) 長期借入金 9,425百万円 短期借入金 1,388 このうち、下記に示す有形固定資産は工場財団抵当により次の担保に供している。 (工場財団) 建物 15,243百万円 構築物 11,358 機械及び装置 47,945 車両及び運搬具 74 工具器具及び備品 2,184 土地 14,244 合計 91,048 (債務の名称及び金額) 長期借入金 114,646百万円 短期借入金 30,417 社債 21,250 借入金担保～千葉・大阪、大牟田・彦島、北海道、大船、大牟田化学、大阪西各工場財団 社債担保～千葉・大阪工場財団	※2. このうち、次の通り借入金の担保に供している。 (担保資産) 有価証券 4,982百万円 投資有価証券 4,606 関係会社株式 6,815 有形固定資産 建物 2,639 構築物 21 工具器具及び備品 4 土地 14 (債務の名称及び金額) 長期借入金 13,478百万円 短期借入金 1,826 このうち、下記に示す有形固定資産は工場財団抵当により次の担保に供している。 (工場財団) 建物 15,316百万円 構築物 11,215 機械及び装置 45,032 車両及び運搬具 65 工具器具及び備品 2,288 土地 14,251 合計 88,167 (債務の名称及び金額) 長期借入金 110,554百万円 短期借入金 28,323 社債 19,750 借入金担保～千葉・大阪、大牟田・彦島、北海道、大船、大牟田化学、大阪西各工場財団 社債担保～千葉・大阪工場財団
※3. これらのうち、次の通り外貨建のものを含んでいる。 売掛金 6,548千US\$ 投資有価証券 100千US\$ 175千香港\$ 5,625千パーツ 関係会社株式 1,110千US\$ 1,075千シンガポール\$ 960千マレーシア\$ 2,625千パーツ 1,465,153千ウオン 長期貸付金 1,375千US\$ 短期借入金 1,300千US\$ 社債 50,000千ドイツマルク	※3. これらのうち、次の通り外貨建のものを含んでいる。 預金 348千シンガポール\$ 売掛金 2,910千US\$ 関係会社売掛金 1,745千US\$ 投資有価証券 120千US\$ 175千香港\$ 5,625千パーツ 関係会社株式 1,110千US\$ 1,075千シンガポール\$ 960千マレーシア\$ 2,625千パーツ 1,465,153千ウオン 長期貸付金 1,100千US\$ 出資金 2,748千クレーロ 社債 50,000千ドイツマルク

第 8 3 期

外貨建の金銭債権及び金銭債務は、短期については、決算日の為替相場、長期については取得時又は発生時の為替相場による円換算額を付した。なお、長期金銭債権・債務の金額及び決算日の為替相場による円換算額との差額は次の通りである。(自社発行社債を含む。)

	長期金銭債権	長期金銭債務
貸借対照表計上額	976百万円	5,718百万円
決算日の為替相場による換算額	899	5,666
換算差損(△)益	△ 77	52

※4. このうち、従業員賞与については法人税法の規定による支給対象期間基準の限度相当額を所要額として計上している。

※5. 会社が発行する株式総数は1,750,000,000株、発行済株式総数は658,560,000株である。

(注2) 関係会社に対する負債で区分掲記したもの以外の合計額は4,324百万円である。

(注3) 偶発債務

偶発債務として次の保証債務がある。

(保証先)

三井アルミニウム工業㈱	24,052百万円
イラン化学開発㈱	30,508
IRAN-JAPAN PETROCHEMICAL CO., LTD.	14,996
三井コークス工業㈱	8,612
大阪石油化学㈱	5,551
三井アルミナ製造㈱	5,224
その他の	36,720
合 計	125,663

第 8 4 期

外貨建の金銭債権及び金銭債務は、短期については、決算日の為替相場、長期については取得時又は発生時の為替相場による円換算額を付した。なお、長期金銭債権・債務の金額及び決算日の為替相場による円換算額との差額は次の通りである。(自社発行社債を含む。)

	長期金銭債権	長期金銭債務
貸借対照表計上額	591百万円	5,713百万円
決算日の為替相場による換算額	582	6,509
換算差損(△)益	△ 9	△ 796

※4. 従業員に対する未払賞与は、従来未払費用に計上していたが、第84期より賞与引当金として区分掲記している。なお、第83期においては賞与引当金相当額は2,682百万円である。

※5. 会社が発行する株式総数は1,750,000,000株、発行済株式総数は658,560,000株である。

(注2) 関係会社に対する負債で区分掲記したもの以外の合計額は7,092百万円である。

(注3) 偶発債務

偶発債務として次の保証債務がある。

(保証先)

三井アルミニウム工業㈱	22,222百万円
イラン化学開発㈱	21,741
IRAN-JAPAN PETROCHEMICAL CO., LTD.	12,887
三井コークス工業㈱	10,926
大阪石油化学㈱	6,160
三井アルミナ製造㈱	5,423
その他の	50,946
合 計	130,305

(注4) 調整年金に関する注記

(イ) 当社は、昭和46年9月1日より従来の退職金制度の全部について厚生年金法による調整年金制度を採用している。

(ロ) 昭和54年3月31日現在の年金資産の合計額

12,037百万円

(ハ) 過去勤務費用の掛金期間 30年

(ニ) 移行時の退職給与引当金超過額はすでに取崩しを終了している。

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	第83期(53.4.1~54.3.31)			第84期(54.4.1~55.3.31)		
	金 額	比 率	%	金 額	比 率	%
I 売上高						
1. 製品売上高	206,709			263,518		
2. 商品売上高	92,176			138,413		
3. 技術料等収入	5,757			3,943		
売上高合計		304,642	(100)		405,874	(100)
II 売上原価	(※1)			(※1)		
1. 製品期首棚卸高	3,242			2,397		
当期製品製造原価	171,455			235,897		
他勘定振替高	(※2) 8,366			(※2) 11,871		
期末棚卸高	23,974			35,007		
差引製品売上原価		171,539			212,993	
2. 商品期首棚卸高	8,773			6,910		
当期商品購入原価	96,532			153,232		
他勘定振替高	(※3) 11,579			(※3) 17,997		
期末棚卸高	6,910			11,721		
差引商品売上原価		86,816			130,424	
3. 技術料等経費	3,435			2,224		
売上原価合計		261,790	(86)		345,641	(85)
売上総利益		42,852	(14)		60,233	(15)
III 販売費及び一般管理費						
1. 運搬費	12,863			14,388		
2. 倉庫費	2,455			2,304		
3. 役員給与	157			230		
4. 従業員給与	8,597			8,494		
5. 貸与引当金繰入額				(※8) 698		
6. 退職年金掛金	1,295			1,326		
7. 厚生費	200			231		
8. 賃借料	1,019			1,115		
9. 修繕費	187			218		
10. 租税公課	(※4) 216			(※4) 241		
11. 旅費交通費	884			1,046		
12. 通信費	367			376		
13. 図書費	70			77		
14. 交際費	335			382		
15. 広告宣伝費	411			525		
16. 貸倒引当金繰入額				7		
17. 消耗品費	1,269			1,266		
18. 減価償却費	1,074			1,098		
19. 試験研究費	933			893		
20. 試験研究費償却	466			519		
21. その他	1,072			836		
営業利益		33,870	(11)		36,270	(9)
IV 営業外収益	(※5)	8,982	(3)	(※5)	23,963	(6)
1. 受取利息	1,622			1,951		
2. 関係会社受取利息	1,089			1,019		
3. 有価証券利息及び配当金	1,661			1,561		
4. 電気蒸気等用役供給収益	743			(※7)		
5. 製品商品原料貯蔵品棚卸高	95			(※7)		
6. 貸貸料収入	811			822		
7. 為替差益	326			(※7)		
8. 有価証券売却益	(※6) 2,861			(※6) 1,648		
9. 棚卸資産売却益				(※6) 1,531		
10. 雑益	(※7) 2,515	11,723		3,552	12,084	
V 営業外費用						
1. 支払利息及び割引料	17,712			20,167		
2. 社債利息	2,564			2,372		
3. 社債発行差金償却	22			22		
4. 社債発行費償却	109					
5. 製品商品原料貯蔵品棚卸損	193			363		
6. 雑損	(※8) 5,263	25,863		3,330	26,254	
経常利益(又は経常損失)		(-) 5,158	(-2)		9,793	(2)

(単位：百万円)

科 目	第83期(53.4.1～54.3.31)			第84期(54.4.1～55.3.31)		
	金 額	比 率		金 額	比 率	
Ⅵ 特 別 利 益		%			%	
1. 固 定 資 産 売 却 益	(※9) 4,170			(※9) 1,073		
2. 投 資 有 価 証 券 売 却 益	2,366			20		
3. 為 替 差 益	(※10) 906	7,442			1,093	
Ⅶ 特 別 損 失						
1. 固 定 資 産 廃 棄 及 び 売 却 損	(※11) 665			(※11) 1,538		
2. 前 期 損 益 修 正 額	306					
3. 為 替 差 損	(※10) 172					
4. 肥 料 構 造 改 善 拠 出 金		1,143		367	1,905	
税 引 前 当 期 純 利 益		1,141	(0)		8,981	(2)
Ⅷ 特 定 引 当 金 取 崩 額				223	223	
1. 海 外 投 資 等 損 失 準 備 金 取 崩 額					9,204	(2)
税 引 前 当 期 利 益		13	(0)		139	(0)
法 人 税 及 び 住 民 税 額						
当 期 純 利 益		1,128	(0)		9,065	(2)
当 期 利 益						
前 期 繰 越 損 失 金	(-) 9,448			(-) 8,320		
当 期 未 処 分 利 益 金 (又 は 未 処 理 損 失 金)	(-) 8,320			745		

第 83 期

(注) ※ 1. 棚卸資産の棚卸方法及び評価基準
棚卸方法～帳簿棚卸法（実地棚卸併用）
評価基準～総平均法
但し、貯蔵品は最終仕入原価法

※ 2. 他勘定振替高内訳

他工業所送り	7,592 百万円
見 本	44
そ の 他	730

※ 3. 他勘定振替高内訳

工業所送り	11,458 百万円
そ の 他	121

※ 4. 租税公課内訳

固定資産税	136 百万円
事業所税	30
印 紙 税	50
	216

※ 5. 関係会社に係る営業外収益で区分掲記したもの以外の合計額は 2,645 百万円である。

※ 6. 当期は、営業外収益の 100 分の 10 を超えることとなったので区分掲記した。

※ 7. 雑益の主な内訳

原料代精算差額	251 百万円
事業保険ほか保険金	292
棚卸資産売却益	544

※ 8. 雑損の主な内訳

退職年金支払額	143 百万円
寄 付 金	64
解 袋 費	57
休 転 費	888

※ 9. 工業所土地社宅売却益である。
また、関係会社に対する売却益 2,439 百万円を含んでいる。

※ 10. 外貨建社債及び外貨建借入金の繰上償還分に係るものである。

※ 11. 機械装置 40.3 百万円が主なものである。

第 84 期

(注) ※ 1. 棚卸資産の棚卸方法及び評価基準
棚卸方法～帳簿棚卸法（実地棚卸併用）
評価基準～総平均法
但し、貯蔵品は最終仕入原価法

※ 2. 他勘定振替高内訳

他工業所送り	11,686 百万円
見 本	48
そ の 他	137

※ 3. 他勘定振替高内訳

工業所送り	17,730 百万円
そ の 他	267

※ 4. 租税公課内訳

固定資産税	146 百万円
事業所税	31
印 紙 税	64
	241

※ 5. 関係会社に係る営業外収益で区分掲記したもの以外の合計額は 3,949 百万円である。

※ 6. 当期は、営業外収益の 100 分の 10 を超えることとなったので区分掲記した。

※ 7. 当期より、営業外収益の 100 分の 10 以下であり重要でないものについては、一括して雑益に含めて表示した。

※ 8. 当期より、賞与引当金繰入額を区分表示した。なお、前期において、同繰入額相当額 654 百万円は、従業員給与に含めて表示してある。

※ 9. 工業所土地社宅売却益である。
また、関係会社に対する売却益 238 百万円を含んでいる。

※ 11. 機械装置 1,036 百万円が主なものである。

比較原価明細書

(単位：百万円)

摘 要	第83期(53.4.1～54.3.31)		第84期(54.4.1～55.3.31)	
	金 額	比 率	金 額	比 率
材 料 費	1 1 3,7 2 7	6 0 %	1 7 8,7 2 1	6 9 %
労 務 費	2 4,8 7 5	1 3	2 6,5 6 9	1 0
経 費				
減価償却費	1 3,9 2 1		1 2,8 2 4	
そ の 他	3 7,3 6 7		4 0,0 4 6	
	5 1,2 8 8	2 7	5 2,8 7 0	2 1
当期製造費用	1 8 9,8 9 0	1 0 0	2 5 8,1 6 0	1 0 0
他勘定振替高及び控除項目	1 8,8 0 0		2 2,1 1 6	
期首仕掛品棚卸高	1,1 8 7		8 2 2	
期末仕掛品棚卸高	8 2 2		9 6 9	
当期製品製造原価	1 7 1,4 5 5		2 3 5,8 9 7	

- (注) 1. 当社における原価計算は、総合原価計算(単純総合計算、工程別総合計算、組別総合計算等)である。
2. 他勘定振替高は貯蔵品振替高、控除項目は他社向供給用役、福利施設収入等が主なものである。

(3) 損失金処理計算書

(3) 利益金処分計算書

(単位：百万円)

科 目	第83期(昭和54年3月31日)		科 目	第84期(昭和55年3月31日)	
	内 訳	金 額		内 訳	金 額
I 当期末処理損失金		8,320	I 当期末処分利益金		745
			II 利益金処分数額		
			特別償却積立金	700	700
II 次期繰越損失金		8,320	III 次期繰越利益金		45

株主総会承認年月日

昭和54年6月29日

株主総会承認年月日

昭和55年6月30日

(4) 附属明細表

(イ) 有価証券明細表

株 式	銘	柄	1株の金額	株数	取得価額	貸借対照表計上額	摘要
	三井銀行		50円	1,079,020株	134百万円	134百万円	有価証券
第一勧業銀行		50	1,394,250	324	324		
三井信託銀行		50	1,986,575	292	292		
日本興業銀行		50	1,316,839	157	157		
日本長期信用銀行		500	187,724	89	89		
群栄化学工業		50	2,781,840	501	501		
三井石油化学工業		50	7,436,500	1,235	1,235		
理研ビニル工業		50	1,556,772	97	97		
ブリヂストンタイヤ		50	850,754	133	133		
東京芝浦電機		50	875,000	148	148		
その他(59社)			15,030,375	1,476	1,476	投資有価証券	
合同資源産業		50	740,633	115	115		
日本・サウジアラビアメタノール		500	360,000	180	180		
苫小牧総合化学		500	200,000	100	100		
イラン化学開発		500	8,130,000	4,065	4,065		
フクビ化学工業		50	3,115,885	180	180		
三井アルミナ製造		500	1,200,000	600	600		
三井アルミニウム工業		500	2,546,000	1,273	1,273		
日本原子力事業		10,000	14,602	146	146		
三井石油開発		500	1,125,000	563	563		
Thai Plastic & Chemical Co., Ltd.	パーツ100		56,250	80	80	投資有価証券	
その他(80社)			3,504,556	854	854		
計			55,488,575	12,742	12,742		

公社債・国債及び地方債	銘	柄	券面総額	取得価額	貸借対照表計上額	摘要
	6.9分利付国庫債券		1,140百万円	1,138百万円	1,138百万円	有価証券
6.6分利付国庫債券		220	216	216		
6.1分利付国庫債券		650	628	628		
7.2分利付国庫債券		100	100	100		
第5回割引国庫債券		700	658	658		
電信電話債券		100	93	93	投資有価証券	
特別鉄道債券		4	4	4		
電信電話債券		2	1	1		
地方債		2	2	2		
計		2,918	2,840	2,840		

その他の有価証券	銘	柄	取得価額又は出資総額	貸借対照表計上額	摘要
	長期信用債券		1,634百万円	1,634百万円	有価証券
興業債券		420	420		
債券信用債券		362	362		
商工債券		675	675		
農林債券		43	43		
割引長期信用債券		146	146		
割引農林債券		624	624		
割引商工債券		137	137		
割引東京銀行債券		523	523		
その他		453	453		
貸付信託受益証券		1,331	1,331	投資有価証券	
投資信託		154	154		
その他		16	16		
計		6,518	6,518		

(注) 評価基準～取得原価法
棚卸方法～移動平均法

(四) 有形固定資産明細表

(単位：百万円)

資産の種類	期首残高	当 増 加 額	当 減 少 額	期末残高	減価償却 引当金	差 引 期末残高	摘 要
建 物	36,680	625	329	36,976	13,527	23,449	増加額主要内訳 機械及び装置 №3タービン発電機設置 (阪工) 592 PNCB/ONCB 設備増強 (牟工) 225 建設仮勘定 上記機械及び装置が主なものである。 減少額主要内訳 機械及び装置 無水フタル酸設備 (阪工) 290
構 築 物	21,241	881	99	22,023	9,350	12,673	
機 械 及 び 装 置	163,202	7,460	6,960	163,702	115,805	47,897	
車 両 及 び 運 搬 具	956	171	60	1,067	697	370	
工 具 器 具 及 び 備 品	5,695	379	98	5,976	3,791	2,185	
土 地	20,138	78	65	20,151	0	20,151	
建 設 仮 勘 定	1,864	11,368	10,346	2,886	0	2,886	
計	249,776	20,962	17,957	252,781	143,170	109,611	

(五) 無形固定資産明細表

当期末残高が資産総額の100分の1以下であるため、財務諸表等規則第120条の規定により省略。

— 37 —

銘柄	1株の金額	期首残高			当期増加額		当期減少額		期末残高			摘要	
		株数	取得価額	貸借対照表計上額	株数	金額	株数	金額	株数	取得価額	貸借対照表計上額	当社との関係	その他
イラン化学開発㈱	円	株	百万円	百万円	株	百万円	株	百万円	株	百万円	百万円		() 書は投資有価証券へ振替
大阪スチレン工業㈱	500	10,560,000	5,280	5,280	930,000	465	(8,130,000)	(4,065)	0	0	0	関連会社	
大阪石油化学㈱	500	1,500,000	750	750	0	0	0	0	1,500,000	750	750	"	
サンポリマー㈱	500	5,000,000	2,500	2,500	0	0	0	0	5,000,000	2,500	2,500	"	
泉北酸素㈱	10,000	10,000	100	100	0	0	0	0	10,000	100	100	"	
泉北水素㈱	500	160,000	80	80	0	0	0	0	160,000	80	80	"	
第一化学工業㈱	500	75,000	37	37	0	0	0	0	75,000	37	37	"	
東洋瓦斯化学工業㈱	500	560,860	2804	2,804	1,481,000	740	0	0	7,089,600	3,544	3,544	"	
東洋ケミックス㈱	500	2,000,000	1,000	1,000	0	0	0	0	2,000,000	1,000	1,000	"	
北東化成㈱	500	500,000	250	250	0	0	0	0	500,000	250	250	"	
三井コークス工業㈱	500	75,000	38	38	0	0	0	0	75,000	38	38	"	
三井東圧リキッドカーボニク㈱	500	400,000	200	200	0	0	0	0	400,000	200	200	"	
三井日曹ウレタン㈱	10,000	25,000	250	250	0	0	0	0	25,000	250	250	"	
三井パーディッシュ染料㈱	500	4,410,000	2,205	2,205	0	0	0	0	4,100,000	2,205	2,205	"	
山本化学合成㈱	10,000	11,250	1,125	1,125	375,000	375	0	0	150,000	1,500	1,500	"	
北海道東圧住宅工業㈱	50	53,200	151	151	0	0	0	0	53,200	151	151	"	
国際空港商事㈱	10,000	10,000	100	100	0	0	0	0	10,000	100	100	"	
東亜グラウト工業㈱	10,000	5,000	50	50	0	0	0	0	5,000	50	50	"	
東洋カルゴン㈱	500	0	0	0	90,000	159	0	0	90,000	159	159	"	
三井東圧東部建材㈱	10,000	8,000	80	80	0	0	0	0	8,000	80	80	"	
大農油化㈱	10,000	25,000	250	250	0	0	0	0	25,000	250	250	"	
P.T.ARJUNA UTAMA KIMIA	ウオン 1,000	1,465,153	829	829	0	0	0	0	1,465,153	829	829	"	
P.T.Djaya Beverages Bottling CO.	US\$ 1,000	750	221	221	0	0	0	0	750	221	221	"	
Malayan Adhesives & Chemicals SDN, BHD.	US\$ 1,000	360	129	129	0	0	0	0	360	129	129	"	
SINGAPORE ADHESIVES & CHEMICALS PTE., LTD.	マレーシアドル 1	960,000	115	115	0	0	0	0	960,000	115	115	"	
Siam Resin & Chemical Co., Ltd.	シンガポールドル 1	575,000	57	57	0	0	0	0	575,000	57	57	"	
その他(24社)	パーツ 1,000	2,625	37	37	0	0	0	0	2,625	37	37	"	
小計		821,495	329	329	2,500	28	10,000	6	813,995	351	351		
合計		34,841,183	18,967	18,967	2,541,000	1,767	11,500,000	5,751	25,882,483	14,983	14,983		

(注) 当社所有の有価証券の総額と債権の総額との合計額が当社総資産の100分の1を超える関係会社、又は債務の総額が当社負債及び資本の合計額の100分の1を超える関係会社は次の通りである。

関係会社名	発行済株式総数	当社保有率	主な取引の内容	役員の兼任関係	その他
東洋ポリスチレン工業㈱	6,000,000株	100%	製品の全量購入	取締役5人 監査役1人	製造設備を当社が一部賃貸している。
三井日曹ウレタン㈱	9,000,000	49	原料を供給	取締役5人 監査役1人	
西日本メタノール㈱	3,000,000	78.5	製品の一部購入	取締役3人 監査役1人	
大阪スチレン工業㈱	1,000,000	50	製品の一部購入	取締役4人 監査役1人	

(注) 当該関係会社に対する貸付金は、関係会社貸付金明細表参照。

㊦ 関係会社出資金明細表

(単位：百万円)

関係会社名	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要	
					一口の出資金額	出資口数
東洋コンチネンタルカーボン㈱	540	0	0	540	10,000,000円	54口
三井サイアナミッド㈱	310	0	0	310	1,000円	310,309口
合 計	850	0	0	850		

㊦ 関係会社貸付金明細表

(長期貸付金)

(単位：百万円)

関係会社名	期首残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	期末残高	摘 要		
					返済期限	担 保	返済方法
ユーラミン工業株	55	0	0	55	60. 9.30	一部設備担保	分割
明治商業株	348	294	0	642	65. 3.31	なし	"
三東ハウジング株	0	45	0	45	56. 3.31	"	一括
新 富 運 輸 株	6	0	1	5	58. 9.30	"	分割
東洋ファイバーグラス株	20	0	5	15	59. 3.31	"	"
西日本ファイバーグラス株	8	0	7	1	55. 5.31	"	"
三西容器製作株	27	0	3	24	56. 3.31	"	"
三西ストア株	38	0	19	19	56. 3.31	"	"
株オリエント	105	0	27	78	61. 9.30	"	"
東圧プラント建設株	2	0	2	0	54. 9.30		
株湘南分析センター	1	0	0	1	57. 4.30	なし	分割
三井製薬工業株	560	0	0	560	別途協議	"	
三井東圧西部建材株	152	30	16	166	63. 9.30	"	分割
エレナ工業株	91	0	3	88	84. 9.30	"	"
東圧ビートケミカル株	24	0	12	12	56. 3.31	"	"
三井東圧包材株	50	0	0	50	57. 3.31	"	"
三井東圧グリーン施設株	4	0	3	1	55. 9.30	"	"
大阪スチレン工業株	247	0	121	126	57. 5.31	"	"
国際空港商事株	200	0	200	0	54.12.26		
三井コークス工業株	0	200	50	150	55. 6.30	なし	分割
三 信 化 工 株	42	0	0	42	56. 2.28	"	"
小 計	1,980	569	469	2,080			

(単位：百万円)

関係会社名	期首残高	当 増 加 額	当 減 少 額	期末残高	摘 要		
					返済期限	担 保	返済方法
サ ン ポ リ マ ー 株	557	45	100	502	60.12.31	な し	分 割
泉 北 酸 素 株	278	0	117	161	57. 5.31	〃	〃
東 洋 化 工 株	28	0	11	17	56.12.31	〃	〃
東洋瓦斯化学工業株	200	0	0	200	56.11.30	〃	一 括
東洋倉庫システム株	5	0	5	0	55. 2.29		
株 ハ イ パ ッ ク	18	0	2	16	59. 3.30	な し	分 割
北海道東圧住宅工業株	231	0	10	221	56.12.31	〃	〃
三井日曹ウレタン株	1,077	0	182	895	61. 3.31	〃	〃
P.T.ARJUNA UTAMA KIMIA	409	0	82	327	58.10.15	〃	〃
日本ビー・アイ・シー株	20	0	20	0	55. 2.26		
株エイ・アール・エス	1	0	0	1	55. 9.30	な し	一 括
小 計	2,824	45	529	2,340			
合 計	4,804	614	998	4,420			

(h) 社債明細表

銘 柄	発行年月日	発行総額	償還額	未償還残高	発行価額	利 率	担 保 (種類・目的 物及び順位)	償還期限	摘 要
	年 月 日	百万円	百万円	百万円	円	%		年 月 日	
第 9 回 物上担保 附 社 債									
1 号	50. 7.25	5,000	1,250	(500) 3,750	99.25	9.30	工場財団抵当 千葉工業所 大阪工業所 第 1 順 位	57. 7.24	使 途 設備資金
2 号	50.10.24	5,000	1,000	(500) 4,000	99.25	9.30	"	57.10.23	"
3 号	51. 1.26	5,000	1,000	(500) 4,000	99.75	8.90	"	58. 1.26	"
4 号	51. 4.26	8,000	0	(880) 8,000	99.50	8.90	"	61. 4.26	"
小 計		23,000	3,250	(2,380) 19,750					
ド イ ツ マルク建 社 債		ドイツマルク (50,000,000)		ドイツマルク (50,000,000)					
	51. 9.15	円換算 5,693	0	5,693	1,000ドイツマ ルクについて 995ドイツマ ルク (99.5%)	7.75	(銀行保証)	56. 9.15	使 途 設備資金
合 計		28,693	3,250	(2,380) 25,443					

(注) 未償還残高の()内の数字は、今後1年以内に償還するもので、流動負債に計上したものである。(但し、内数)

㊦ 長期借入金明細表

(単位: 百万円)

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要		
					使 途	返 済 期 限	担 保
㈱三井銀行	7,470	1,458	2,377	(1,798) 6,551	設備資金 及び運転資金	5 5. 3. 3 1 ~ 6 2. 1 2. 2 5	工場財団、有価証券
㈱第一勧業銀行	2,244	34	257	(176) 2,021	"	5 6. 2. 2 8 ~ 6 2. 1 2. 2 5	"
㈱大和銀行	113	12	33	(11) 92	設備資金	6 1. 4. 2 5 ~ 6 2. 1 2. 2 5	有価証券
㈱北海道拓殖銀行	85	12	24	(2) 73	"	6 1. 4. 2 5 ~ 6 2. 1 2. 2 5	"
㈱東京銀行	135	12	38	(17) 109	"	5 6. 4. 7 ~ 6 2. 1 2. 2 5	"
三井信託銀行㈱	23,651	5,133	6,478	(6,120) 22,306	設備資金 及び運転資金	5 5. 5. 3 1 ~ 6 2. 1 2. 2 5	工場財団、有価証券 及び商業手形
東洋信託銀行㈱	540	400	132	(124) 808	"	5 7. 1. 3 1 ~ 6 1. 4. 3 0	工場財団
住友信託銀行㈱	177	300	32	(56) 445	"	5 8. 9. 3 0 ~ 6 0. 2. 2 8	"
三菱信託銀行㈱	998	420	238	(256) 1,180	"	5 5. 1 0. 3 1 ~ 6 1. 6. 3 0	"
㈱日本興業銀行	22,773	4,004	4,614	(4,407) 22,163	"	5 5. 1 0. 3 1 ~ 6 4. 3. 3 1	工場財団、有価証券 及び土地建物
㈱日本長期信用銀行	23,564	3,544	4,194	(4,222) 22,914	"	5 6. 1. 3 1 ~ 6 4. 8. 3 1	"
㈱日本債券信用銀行	6,939	1,122	1,266	(1,289) 6,795	"	5 5. 9. 3 0 ~ 6 4. 7. 3 1	"
農林中央金庫	6,300	1,460	1,655	(1,661) 6,105	"	5 5. 8. 2 6 ~ 6 1. 6. 2 6	工場財団
日本開発銀行	8,171	700	1,621	(1,250) 7,250	設備資金	5 7. 1. 2 5 ~ 6 4. 8. 3 1	"
住宅金融公庫ほか公共団体	2,675	360	272	(317) 2,763	"	6 7. 1 0. 1 5 ~ 7 1. 3. 2 0	融資対象アパート ほか
日本輸出入銀行	3,627	627	1,012	(214) 3,242	"	5 6. 4. 7 ~ 6 2. 1 2. 2 5	有価証券
公害防止事業団	2,211	93	425	(410) 1,879	"	5 5. 9. 2 0 ~ 6 5. 3. 2 0	銀行保証
生保関係	45,769	9,981	8,028	(7,939) 47,722	設備資金 及び運転資金	5 5. 5. 3 1 ~ 6 4. 7. 3 1	工場財団、有価証券 及び銀行保証
外国金融機関	273	0	273	0	設備資金	5 4. 4. 2 7	銀行保証
㈱千葉銀行	272	0	102	(80) 170	"	5 6. 1 2. 3 1 ~ 5 7. 9. 3 0	工場財団
㈱山口銀行	174	0	72	(72) 102	"	5 6. 7. 3 1	有価証券
㈱千葉興業銀行	48	0	32	(16) 16	"	5 5. 9. 3 0	なし
㈱紀陽銀行	132	0	82	(46) 50	運転資金	5 5. 1. 3 1 ~ 5 6. 4. 3 0	有価証券及び商業 手形
農協系統金融機関	3,756	2,600	2,172	(1,339) 4,184	設備資金 及び運転資金	5 5. 2. 2 0 ~ 6 0. 4. 3 0	銀行保証及び有価 証券
大正海上火災保険㈱	831	400	382	(323) 849	運転資金	5 4. 1 2. 2 9 ~ 6 0. 3. 3 1	有価証券
その他金融機関	150	18	45	(5) 123	設備資金	6 1. 4. 2 5 ~ 6 2. 1 2. 2 5	
合 計	163,078	32,690	35,856	(3,2150) 159,912			

(注) 1. 期末残高の()内の数字は、今後1年以内に返済するもので短期借入金中に計上したものである。(但し、内数)

2. 今後3年間の返済予定額は第1年3,2150百万円、第2年3,1529百万円、第3年3,4197百万円である。

(リ) 関係会社借入金明細表

該当事項なし。

(ヌ) 資本金明細表

既 発 行 株 式	銘 柄		発 行 数	券面額又は1株の 発行価額及び資本 組 入 額	券面総額又は 資本組入総額	上 場 取 引 所 名	摘 要
	額 面 株 式		株	円	百万円		
		三井東圧化学 株 式 会 社 普 通 株 式	658,560,000	50	32,928	東京、大阪、名古屋 京都、福岡、札幌、 新潟、広島	関係会社所有 当 社 株 式： 63,000株
		計	658,560,000		32,928		
資 本 の 額			32,928百万円				
準 備 金 の 資 本 組 入 額	資本組入額		摘 要				
	百万円						
	450		昭和29年 2月5日増資の際、再評価積立金を取崩し、資本に組入れた。				
	720		昭和31年10月1日 " " "				
	288		昭和34年10月1日付で小刻み無償交付株式を再評価積立金より資本に組入れた。				
	300		昭和35年 4月1日 " " "				
	311		昭和35年10月1日 " " "				
	324		昭和36年 4月1日 " " "				
	337		昭和36年10月1日 " " "				
計	2,730						

(ル) 資本剰余金明細表

当期における増加額及び減少額がないので、財務諸表等規則第124条の規定により省略。

(ロ) 利益準備金及び任意積立金明細書

当期における増加額及び減少額がないので、財務諸表等規則第124条の規定により省略。

(ウ) 減価償却費明細表

(単位：百万円)

資 産 の 種 類	取得原価	当期償却費	償却額累計	当期末残高	償 却 累 計 率	償却範囲額に対する過不足額	
						当 期 分	累 計
有形固定資産							
建 物	3 6,9 7 6	9 4 6	1 3,5 2 7	2 3,4 4 9	3 6.6	0	0
構 築 物	2 2,0 2 3	1,0 5 7	9,3 5 0	1 2,6 7 3	4 2.5	0	0
機 械 及 び 装 置	1 6 3,7 0 2	1 0,2 1 6	1 1 5,8 0 5	4 7,8 9 7	7 0.7	0	0
車 両 及 び 運 搬 具	1,0 6 7	7 9	6 9 7	3 7 0	6 5.4	0	0
工 具 器 具 及 び 備 品	5,9 7 6	4 4 4	3,7 9 1	2,1 8 5	6 3.4	0	0
計	2 2 9,7 4 4	1 2,7 4 2	1 4 3,1 7 0	8 6,5 7 4	6 2.3	0	0
無形固定資産							
特許権及び技術使用権	1,6 5 6	2 1 1	7 2 6	9 3 0	4 3.9	0	0
施 設 利 用 権	1,0 4 4	4 7	4 4 6	5 9 8	4 2.7	0	0
計	2 7 0 0	2 5 8	1,1 7 2	1,5 2 8	4 3.4	0	0
繰 延 資 産							
社 債 発 行 差 金	1 5 6	2 2	9 4	6 2	5 9.6	0	0
試 験 研 究 開 発 費	2,5 9 7	5 1 9	1,7 8 2	8 1 5	6 8.6	0	0
計	2,7 5 3	5 4 1	1,8 7 6	8 7 7	6 8.1	0	0
長期前払費用	3,5 6 0	6 6 1	1,6 3 9	1,9 2 1	4 6.0	0	0
合 計	2 3 8,7 5 7	1 4,2 0 2	1 4 7,8 5 7	9 0,9 0 0	6 1.9	0	0

- (注) 1. 有形固定資産当期償却額には租税特別措置法に基づく特別償却額 1 1 百万円を含んでいる。
 2. 有形固定資産、無形固定資産は法人税法に基づく定額法を採用
 3. 繰延資産は商法の規定による最長期間に每期均等額を償却
 4. 長期前払費用は法人税法の規定により償却

(カ) 引当金明細表

(単位：百万円)

区 分	期首残高	当期増加額	当 期 減 少 額		期末残高	摘 要
			目的使用	そ の 他		
貸 倒 引 当 金	1,4 5 0	1,4 5 7	0	1,4 5 0	1,4 5 7	
負債性引当金 賞 与 引 当 金		2,9 5 0			2,9 5 0	
特定引当金 海外投資等損失準備金	8 0 6	0	0	2 2 3	5 8 3	
計	2,2 5 6	4,4 0 7	0	1,6 7 3	4,9 9 0	
法 人 税 等 引 当 金	1 3	1 3 9	1 4 0	0	1 2	

- (注) 1. 引当金の計上理由及び計算の基礎等

貸 倒 引 当 金 受取手形等貸金の貸倒れによる損失に備えるため、その実体に応じた金額を計上している。

賞 与 引 当 金 従業員賞与の支給に充てるため、法人税法の規定による支給対象期間基準の限度相当額を計上している。なお、前期は同基準による限度相当額 2,6 8 2 百万円を所要額として未払費用に計上していたが、当期より賞与引当金として区分表示した。

海外投資等損失準備金 海外投資にかかる損失に備えるため実体に即して設定しており、その算定方法は租税特別措置法第 5 5 条によっている。

法 人 税 等 引 当 金 法人税及び住民税の納付にそなえるため、納付見込額を計上している。

2. 当期減少額のうち、「その他」の減少額は法人税及び租税特別措置法に基づく取崩額である。

2. 主な資産・負債及び収支の内容

(1) 資産の部

(1) 流動資産

① 現金及び預金

(単位：百万円)

銀行預金	郵便貯金	振替貯金	現金	合計
40,991	0	0	7	40,998

② 受取手形

(単位：百万円)

摘要	金額	備考
三井物産㈱	30,093	
三菱商事㈱	707	
森六商事㈱	444	
その他の	9,665	
合計	40,909	

< 期 日 別 内 訳 >

(単位：百万円)

期 日	昭和55年4月	5 月	6 月	7 月	8 月以降	合 計
金 額	7,776	11,139	16,503	4,922	569	40,909

③ 関係会社受取手形

(単位：百万円)

摘要	金額	備考
三井日曹ウレタン㈱	4,035	
三井東圧ファイン㈱	589	
三井東圧無機薬品㈱	467	
その他の	2,523	
合計	7,614	

< 期 日 別 内 訳 >

(単位：百万円)

期 日	昭和55年4月	5 月	6 月	7 月	8 月以降	合 計
金 額	1,826	1,229	2,625	1,871	63	7,614

④ 売 掛 金

(単位：百万円)

摘要	金額	備考
工業薬品	13,319	三井物産㈱ほか
精密化学品	4,993	"
合成樹脂	10,155	"
化成品・建材	4,828	"
肥料	5,709	"
技術料等	1,561	
合計	40,565	

< 回収及び滞留状況 >

(単位：百万円)

前期繰越高	当期発生高	当期回収高	期末残高	回収率	滞留期間
A	B	C	D	$\frac{C}{A+B}$	$D \div \frac{B}{12}$
31,662	322,388	313,485	40,565	88.5%	1.5箇月

⑤ 関係会社売掛金

(単位:百万円)

摘 要	金 額	備 考
東洋ポリスチレン工業(株)	2,065	
東洋エンジニアリング(株)	1,338	
三井日曹ウレタン(株)	2,010	
そ の 他	7,731	
合 計	13,144	

< 回収及び滞留状況 >

(単位:百万円)

前期繰越高	当期発生高	当期回収高	期末残高	回 収 率	滞 留 期 間
A	B	C	D	$\frac{C}{A+B}$	$D \div \frac{B}{12}$
8,865	83,486	79,207	13,144	85.8%	1.9箇月

⑥ 製 品

(単位:百万円)

摘 要	昭和54年3月末	昭和55年3月末	備 考
工 業 薬 品	5,051	7,496	
精 密 化 学 品	6,669	8,278	
合 成 樹 脂	6,249	9,430	
化 成 品 ・ 建 材	1,585	2,266	
肥 料	4,420	7,537	
合 計	23,974	35,007	

⑦ 仕掛品及び商品

(単位:百万円)

摘 要	昭和54年3月末	昭和55年3月末	備 考
仕 掛 品	精密化学品	519	635
	そ の 他	303	334
	合 計	822	969
商 品	合 成 樹 脂	2,443	4,552
	精密化学品	2,738	4,098
	そ の 他	1,729	3,071
	合 計	6,910	11,721

⑧ 原料及び貯蔵品

(単位:百万円)

摘 要	昭和54年3月末	昭和55年3月末	備 考
原 料	5,546	10,228	
劣 化 資 産	1,234	1,172	
燃 料	353	672	
包 装 材 料	594	563	
修 繕 材 料	2,162	2,122	
工 場 消 耗 品 等	1,977	1,863	
合 計	11,866	16,620	

⑨ 関係会社短期債権

東洋ポリスチレン工業㈱	3 6 0 百万円
西日本メタノール㈱	1, 9 4 9
大阪スチレン工業㈱	5, 5 8 3
泉北酸化エチレン㈱	1, 9 9 3
そ の 他	6, 4 2 7
合 計	1 6, 3 1 2

⑩ 預 け 金

一 般 預 け 金	4, 5 2 6 百万円
-----------	--------------

⑪ そ の 他

i) 従 業 員 短 期 債 権	1 4 6 百万円
ii) そ の 他	
資 産 譲 渡 代	2 8 2 百万円
旅 費 内 払 金	8 6
厚生年金基金立替金	7 9 9
源泉所得税ほか還付金	4 6 4
そ の 他	8, 7 7 0
計	1 0, 4 0 1
合 計	1 0, 5 4 7

(ロ) 固 定 資 産

① 従業員長期貸付金

住 宅 貸 金	4, 3 3 1 百万円
そ の 他	6 6
合 計	4, 3 9 7

② そ の 他

敷金(三井不動産㈱ほか)	1, 0 1 5 百万円
長 期 未 収 入 金	2, 1 3 1
差 入 保 証 金	5 0 8
そ の 他	7 6 4
合 計	4, 4 1 8

(2) 負債の部

(1) 流動負債

① 支払手形

(単位:百万円)

摘 要	金 額	備 考
原 料 代	2 2,8 1 6	三井物産㈱ほか
包 装 材 料 代	1,6 0 2	
そ の 他	2 3,7 4 0	
合 計	4 8,1 5 8	

< 期 日 別 内 訳 >

(単位:百万円)

期 日	昭和55年4月	5 月	6 月	7 月	8 月以降	合 計
金 額	2 1,1 8 4	1 4,7 8 3	9,6 6 8	1,7 1 9	8 0 4	4 8,1 5 8

② 建設関係支払手形

(単位:百万円)

摘 要	金 額	備 考
関 係 会 社	1,1 4 6	三井東圧機工㈱ほか 三井物産㈱ほか
そ の 他	2,4 7 9	
合 計	3,6 2 5	

< 期 日 別 内 訳 >

(単位:百万円)

期 日	昭和55年4月	5 月	6 月	7 月	8 月以降	合 計
金 額	8 1 3	8 0 0	8 4 7	5 9 9	5 6 6	3,6 2 5

③ 関係会社支払手形

(単位:百万円)

摘 要	金 額	備 考
三 井 東 圧 農 薬 ㈱	1,2 6 3	
東 洋 燐 酸 ㈱	1,1 8 5	
西日本メタノール㈱	8 1 2	
東洋ケミックス㈱	1,4 4 9	
三 井 東 圧 産 業 ㈱	1,1 9 0	
そ の 他	8,3 0 5	
合 計	1 4,2 0 4	

< 期 日 別 内 訳 >

(単位:百万円)

期 日	昭和55年4月	5 月	6 月	7 月	8 月以降	合 計
金 額	6,1 6 7	4,5 6 4	2,7 0 9	6 8 7	7 7	1 4,2 0 4

④ 買 掛 金

(単位:百万円)

摘 要	金 額	備 考
原 料 代	2 6,3 7 1	三井物産㈱ほか "
商 品	6,8 7 6	
そ の 他	1,2 0 0	
合 計	3 4,4 4 7	

⑤ 関係会社買掛金

(単位:百万円)

摘 要	金 額	備 考
西日本メタノール㈱	1,5 5 8	
東 洋 燐 酸 ㈱	6 4 7	
三 井 東 圧 産 業 ㈱	4 3 7	
東洋ポリスチレン工業㈱	2,2 7 2	
三 井 東 圧 農 薬 ㈱	2 0 4	
そ の 他	6,2 9 5	
合 計	1 1,4 1 3	

⑥ 短期借入金

(単位：百万円)

借入先	金額	返済期限	担保	摘要
三井銀行	1,282.6	55.4.1~55.9.30	なし	借入資金の用途は、1年内返済 長期借入金を除き、いずれも運 転資金である。
第一勧業銀行	1,366	55.5.31~55.9.30	"	
大和銀行	800	55.5.31	"	
協和銀行	505	55.6.28~55.8.30	一部商業手形	
東海銀行	750	55.5.31	商業手形	一部商業手形
北海道拓殖銀行	940	55.6.30~55.9.30	一部商業手形	
東京銀行	450	55.4.30~55.9.13	なし	
太陽神戸銀行	75	55.8.30	"	
三和銀行	50	55.6.30	"	一部商業手形
三井信託銀行	2,100	55.5.31~55.9.30	一部商業手形	
東洋信託銀行	300	55.5.31	なし	
日本興業銀行	1,700	55.4.30~55.5.31	"	
日本長期信用銀行	900	55.4.30~55.6.30	"	一部商業手形
日本債券信用銀行	600	55.8.30	"	
農林中央金庫	9,100	55.7.18	一部商業手形	
三井生命保険(相)	1,000	55.5.31	なし	
第一生命保険(相)	300	55.5.31	"	銀行保証
日本生命保険(相)	500	55.4.30~55.5.31	"	
太陽生命保険(相)	800	55.4.30~55.5.31	"	
東邦生命保険(相)	50	55.4.30	銀行保証	
千葉銀行	1,250	55.6.30	なし	なし
足利銀行	1,080	55.4.12~55.9.30	"	
横浜銀行	600	55.7.31	"	
肥後銀行	350	55.6.30	"	
山口銀行	380	55.6.30~55.9.30	"	なし
北海道銀行	440	55.6.11~55.9.30	"	
千葉興業銀行	555	55.6.21~55.9.30	"	
福岡銀行	450	55.6.30~55.8.30	"	
常陽銀行	230	55.8.30	"	なし
阿波銀行	130	55.6.30	"	
紀陽銀行	310	55.5.31~55.9.30	"	
大分銀行	150	55.5.31~55.8.30	"	
福岡井銀行	200	55.4.15~55.5.31	"	なし
泉州銀行	700	55.4.17~55.9.30	"	
東北銀行	100	55.7.31	"	
佐賀銀行	100	55.5.31	"	
伊豫銀行	50	55.7.31	"	なし
十八銀行	250	55.4.30~55.6.30	"	
十六銀行	150	55.5.31~55.9.20	"	
南都銀行	250	55.7.18~55.9.30	"	
広島銀行	100	55.6.30	"	なし
四国銀行	100	55.6.30	"	
群馬銀行	100	55.4.30	"	
武蔵野銀行	50	55.6.30	"	
山陰合同銀行	100	55.6.30	"	なし
広島相互銀行	110	55.6.30	"	
西日本相互銀行	20	55.8.30	"	
福岡相互銀行	110	55.5.31	"	
九州相互銀行	25	55.5.31	"	なし
熊本相互銀行	100	55.8.30	"	
北洋相互銀行	150	55.9.30	"	
和歌山相互銀行	70	55.5.7	"	
徳島相互銀行	50	55.5.8	"	なし
北海道相互銀行	150	55.9.30	"	
日本フエクター	700	55.5.31	"	
外国金融機関	6,460	55.4.9~56.4.28	一部商業手形	
計	51,232			工場財団ほか
1年以内返済長期借入金	3,215.0			
合計	83,282			

⑦ 未 払 費 用

(単位：百万円)

摘 要	金 額	備 考
労 務 費	5 0 6	
経 費	2, 5 9 1	
利 息	1, 1 8 9	
販 売 費	5 5 6	
関 係 会 社	2, 1 8 9	
そ の 他	4 9 1	
合 計	7, 5 2 2	

⑧ 従 業 員 預 り 金

社 内 預 金

1 3, 9 6 7 百万円

3. 資金繰状況

(1) 資金繰実績

(単位: 百万円)

摘 要		54年4月～6月	54年7月～9月	54年10～12月	55年1月～3月	合 計
前 月 繰 越		41,507	42,007	39,783	43,608	41,507
収 入	製 品 代	78,903	69,565	107,819	103,107	359,394
	借 入 金	8,760	8,546	16,846	16,822	50,974
	そ の 他	13,422	13,679	13,502	16,369	56,972
	計	101,085	91,790	138,167	136,298	467,340
支 出	材 料 費	50,338	47,300	78,305	78,511	254,454
	労 務 費	10,361	7,068	11,349	7,467	36,245
	経 費	8,376	9,105	9,870	9,263	36,614
	販 売 費	4,751	4,381	4,673	4,523	18,328
	一 般 管 理 費	1,934	1,934	2,030	2,030	7,928
	建 設 費	2,977	1,763	3,330	2,859	10,929
	借入金返済	8,521	11,676	10,070	15,006	45,273
	社 債 償 還	250	500	250	500	1,500
	支 払 利 息	5,305	5,685	6,172	5,905	23,067
	そ の 他	7,772	4,602	8,293	12,844	33,511
計		100,585	94,014	134,342	138,908	467,849
次 月 繰 越		42,007	39,783	43,608	40,998	40,998

(2) 今後の資金計画

(単位: 百万円)

摘 要		55年4月～6月	55年7月～9月	合 計
前 月 繰 越		40,998	40,463	40,998
収 入	製 品 代	116,861	120,127	236,988
	借 入 金	14,900	15,097	29,997
	そ の 他	10,319	9,835	20,154
	計	142,080	145,059	287,139
支 出	材 料 費	89,430	92,881	182,311
	労 務 費	11,191	7,685	18,876
	経 費	12,804	12,799	25,603
	販 売 費	4,668	4,612	9,280
	一 般 管 理 費	2,006	2,003	4,009
	建 設 費	3,129	3,222	6,351
	借入金返済	8,125	10,345	18,470
	社 債 償 還	1,130	500	1,630
	支 払 利 息	7,268	7,686	14,954
	そ の 他	2,864	2,108	4,972
計		142,615	143,841	286,456
次 月 繰 越		40,463	41,681	41,681

4. そ の 他

イラン・ジャパン石油化学プロジェクトの概要

(イ) 目 的

従来イラン国では油田ガスを燃焼処理していたが、この油田ガスを利用した大規模石油化学コンビナートを我が国の優秀な資材と高度の技術により建設し、イラン国の工業化の促進を図るとともに、併せて日・イ両国の協力・友好関係の強化を図ろうとするものである。

(ロ) 事業主体

事業主体は、イラン法人「Iran-Japan Petrochemical Co., Ltd.」(IJPC)である。IJPCは、イラン政府の100%出資会社である「イラン国営石油化学会社」と、当社ほか民間企業4社の出資からなる「イラン化学開発株式会社」(ICDC)との折半出資によって昭和48年4月に設立された。当社のICDCに対する出資比率は、昭和55年3月31日現在約14.4%である。

(ハ) 工事の進行状況

建設工事は、イラン革命による混乱により昭和54年3月に中断され(中断時の工事進捗状況は約85%)、以後イラン国をめぐる国際緊張もあり休止状態にあったが、当社は、ICDC及びその出資各社とともに工事再開のため諸障害の克服に全力を尽している。

(ニ) 当社の資金分担等の状況

① 昭和55年3月31日現在の当社の債権等は次の通りである。

(単位：百万円)

区 分	昭和55年3月31日現在の当社の債権等
売 上 債 権	490
貸 付 金	1,674
投 資	4,065
小 計	6,229
保 証 債 務	34,628
合 計	40,857

② 上記昭和55年3月31日現在の債権等のうち、保証債務12,887百万円は工事完成後保証債務が解除される見込みであり、売上債権490百万円を除く残額27,480百万円については相当額が輸出保険法に基づき、付保若しくは付保申請中である。

第 6 親会社及び子会社に関する事項

1. 親会社に関する事項

該当事項なし。

2. 子会社に関する事項

(1) 連結子会社

名 称	住 所	資本金又は 出 資 金	事 業 内 容	議 決 権 の 所 有 割 合	役 員 兼 任 状 況		そ の 他
					当 社 役 員	当 社 従 業 員	
※ 東洋エンジニアリング㈱	東京都千代田区	百万円 2,970	産業設備の設計 建設	% 50.2 (1.7)	人 3	人 0	当社尿素製造技術その他の技術 の実施権を付与している。
東洋コンチネンタル カーボン㈱	東京都中央区	1,080	カーボンブラッ クの製造、販売	51.0	2	0	当社と営業上の関係はない。
三 新 産 業 ㈱	東京都千代田区	36	農業用資材、合 成樹脂、工業薬 品の販売	83.3	1	1	当社樹脂加工品が売上の過半を 占めている。
西日本メタノール㈱	東京都千代田区	3,000	メタノールの製 造、販売	78.5	3	1	製品の一部を当社が買取ってい る。
東 洋 燐 酸 ㈱	東京都千代田区	1,500	燐酸の製造、販 売	83.3	2	2	製品の一部を当社が買取ってい る。

備考 1. 名称欄の※印は特定子会社に該当する。

2. 議決権の所有割合欄の() 書は間接所有割合(内数)である。

2. 非連結子会社

名 称	住 所	名 称	住 所	名 称	住 所	名 称	住 所
安 城 樹 脂 ㈱	愛知県安城市	新 富 運 輸 ㈱	東京都港区	西日本 ファイバークラス㈱	福岡県大牟田市	韓国東洋化工㈱	千葉県船橋市
エ レ ナ 工 業 ㈱	東京都中央区	㈱砂川地方卸売市場	北海道砂川市	日本アルキルアルミ㈱	東京都千代田区	国際 エンジニアリング㈱	東京都千代田区
㈱オリエント	福岡県大牟田市	西 和 物 産 ㈱	福岡県大牟田市	㈱房総環境技術 センター	千葉県茂原市	テックイラン㈱	東京都千代田区
関東天然瓦斯開発㈱	東京都中央区	㈱泉北環境技術セン ター	大阪府高石市	㈱北海道分析センター	北海道砂川市	TEC INTERNATIONAL LTD.	バ ハ マ
コスモ・インターナ ショナル㈱	東京都千代田区	泉北酸化エチレン㈱	東京都千代田区	三井製薬工業㈱	東京都千代田区	テック航空サービス㈱	東京都中央区
三 栄 興 産 ㈱	愛知県名古屋市 南区	泉北ポリマー ㈱	東京都千代田区	三井東圧運輸倉庫㈱	東京都千代田区	Toyo Engenharia e Construtora Ltda.	ブ ラ ジ ル
三 西 開 発 ㈱	福岡県大牟田市	㈱中京環境技術セン ター	愛知県名古屋市	三井東圧温室農芸㈱	東京都中央区	Iranian Plant Maintenance Service Co., Ltd.	イ ラ ン
三西化学工業㈱	福岡県久留米市	テクノユニバース㈱	東京都千代田区	三井東圧機工㈱	東京都港区	㈱サンテック	千葉県船橋市
三西環境エンジニア リング㈱	福岡県大牟田市	東圧ノルデン㈱	北海道砂川市	三井東圧 グリーン施設㈱	東京都港区	カサミ産業㈱	福岡県大牟田市
三 西 ス ト ア ㈱	福岡県大牟田市	東圧ビートケミカル㈱	北海道天塩郡豊 富町	三井東圧産業㈱	東京都港区	オータキ産業㈱	千葉県茂原市
三西容器製作㈱	福岡県大牟田市	東北ユーロイド工業㈱	岩手県北上市	三井東圧西部建材㈱	山口県下関市	大多喜天然瓦斯㈱	東京都中央区
三 泉 産 業 ㈱	大阪府高石市	東 洋 興 産 ㈱	山口県下関市	三井東圧農薬㈱	東京都中央区	関 東 建 設 ㈱	千葉県茂原市
三中化学工業㈱	愛知県新城市	東洋シーシーアイ㈱	東京都港区	三井東圧包材㈱	東京都渋谷区	ニチライト㈱	山口県下関市
三東化学工業㈱	宮城県柴田郡柴 田町	㈱東洋 ビューティサブライ	東京都中央区	明 治 商 業 ㈱	東京都中央区	㈱エイ・アイ・シー	東京都千代田区
三東ハウジング㈱	東京都千代田区	東洋ファイバークラス㈱	北海道砂川市	明 新 産 業 ㈱	広島県大竹市		
三 葉 興 産 ㈱	千葉県茂原市	東 洋 不 動 産 ㈱	北海道砂川市	ユーラミン工業㈱	愛知県稲沢市		
湘 南 産 業 ㈱	神奈川県横浜市 戸塚区	東洋 ポリスチレン工業㈱	東京都千代田区	Southern Termi nal Co., Pte. Ltd.	シンガポール		
㈱湘南分析センター	神奈川県横浜市 戸塚区	㈱トパックス	東京都千代田区	インド東洋化工㈱	東京都千代田区		

備考：上記のうち、特定子会社に該当するものはない。

3. 連結財務諸表に関する事項

連結財務諸表を作成する。

第7 株式事務の概要

決 算 期	3月31日	定時株主総会	6 月 中	
株主名簿閉鎖の 始 期	4月 1日 10月 1日 (注)1	基 準 日	な し (注)2	
株 券 の 種 類	1株券、10株券、50株券、 100株券、500株券、1,000株券、 10,000株券 但し、必要に応じ100株未満の単 一株券	中間配当基準日	9月30日	
		株券に関する 手 数 料	名義書換え	無 料
			新券交付	不所持とした株券の 発行又は返還1枚に つき50円。その他 無料
株 式 の 名 義 書 換 え	取 扱 場 所	東京都中央区日本橋室町2丁目1番地1 三井信託銀行株式会社証券代行部		
	代 理 人	東京都中央区日本橋室町2丁目1番地1 三井信託銀行株式会社		
	取 次 所	三井信託銀行株式会社本、支店		
公告掲載新聞名	日本経済新聞			
株主に対する特典	な し			

- (注) 1. 中間配当を受ける者を確定するため、毎年10月1日から11月15日まで株主名簿を閉鎖する。
但し、中間配当を行わないときは、予め公告の上、閉鎖を取止めることがある。
2. 必要あるときは、取締役会の決議により、予め公告の上、基準日を定めることができる。